



丸山遺跡発掘調査報告書

1981・2

鳥取県八頭郡船岡町教育委員会

序

このたび船岡町大字船岡字丸山地区内に一般県道栃谷船岡線特殊改良一種工事および町道新庄坂田線新設工事が実施されることになりました。

この付近一帯は、埋蔵文化財の包蔵が予測される土地であります。

このため工事により、埋蔵文化財が破壊される恐れもあるので、町文化財保護委員会の意見を聴取した結果、事前の予備調査が必要であると認め、昭和55年4月7日発掘調査に着手いたしました。

天候不順で調査も困難でありましたが、初期の目的を達成し、多くの成果を挙げて無事に調査を終了いたしました。

これはひとえに、県文化課文化財主事・森田純一氏の適切なお指導、ご助言と終始献身的に調査にたずさわっていただいた松下利秀主任調査員の両氏、並びに作業にご尽力いただいた町文化財保護委員を初め、地元関係者の方々に対して厚くお礼申し上げます。

昭和56年2月28日

鳥取県八頭郡船岡町教育委員会

教育長 西尾親義

●丸山遺跡の特徴

調査地区をバイパス路線内と限定された為、明瞭な遺構の検出は困難であったが概ね以下の推定が許されると思う。

丸山遺跡は弥生時代前期に始まり五世紀前半までは住居区として使用されると同時に部分的には埋葬も行なわれた。そして五世紀前半から土壌が優位を占め始めて円形周溝墓も造営され、五世紀後半から六世紀の全般に渡って円筒埴輪を伴出する、少なくとも67m級の古墳も造営されるに至った。

その後、八世紀になって新たに住居区として使用され、小皿、土鍋、土釜、等の出土により鎌倉、室町時代までは住居区として使用されていたと推定される。

また、分銅型土製品、石包丁、柱状片刃石斧の出土した事と同時に、布留式新に対比する竪穴式住居と八世紀の住居が複合しており、その床面が略同一レベルにあった事は特筆して置きたい。

例 言

1. この報告書は、一般県道栃谷船岡線特殊改良一種工事および町道新庄坂田線新設工事の実施に伴って行なった埋蔵文化財発掘調査の記録である。
2. 調査は、船岡町教育委員会が「丸山遺跡発掘調査」として行なった。
3. 期間は昭和55年4月7日に着手し昭和56年2月28日に終了した。
4. 調査の実施にあたっては、適宜県文化課の指導助言を得た。
5. 本書の作成は、松下利秀が執筆編集した。
6. トレンチ分布図については、船岡町作製の1/1000地形図を使用した。
7. 本書に使用した方位は全て磁北を示す。
8. 遺物の保管は、船岡町教育委員会で行なっている。

調 査 組 織

- | | |
|-----------|---|
| (調 査 主 体) | 船岡町教育委員会 |
| (調 査 団 長) | 西尾親義 (船岡町教育委員会教育長) |
| (調 査 指 導) | 森田純一 (鳥取県教育委員会文化課文化財主事) |
| (主任調査員) | 松下利秀 |
| (調 査 員) | 中家誠次、木下俊雄、浦林寿男、田中登貴男、西尾政美 (以上、船岡町文化財保護委員)、田中一男、橋本正太郎、谷口雅美智 (以上、船岡町教育委員会) |
| (作 業 員) | 岩見一郎、木嶋孝明、橋本信治、岩成熊治、井田寛、井田春野、井田たつ子、木下すみ江、岸田美智子、浦林はる江、木嶋善美子、橋本道子、西田登喜子、田淵和子、山本正子 |
| (事 務 担 当) | 竹尾雅途 (船岡町教育委員会社会教育主事) |



周濠(溝)・内部より円筒埴輪出土(西方より見る)



円形周溝墓(西方より見る)

目 次

第 I 章	丸山遺跡の概要	1	
	船岡町遺跡・神社分布図	2	
	丸山地区航空写真	3	
	丸山遺跡トレンチ分布図	5	
	O・Fトレンチ写真	7	
	O・O'	} トレンチ写真	
	T・T'・T''・T*		9
	円形周溝墓		} 写真
	弥生時代中期住居址	13	
第 II 章	丸山遺跡出土の円筒埴輪について	14	
第 III 章	丸山遺跡遺物実測図	18	
第 IV 章	丸山遺跡遺物一覧表	34	
第 V 章	丸山遺跡遺物写真集	57	



船岡町位置図

第I章 丸山遺跡の概要

丸山遺跡は千代川河口より約21km、海拔50m前後の所にあり、八東川と大江川の合流点南方約0.8kmの大江川左岸に発達する比高約10mの洪積段丘上に位置している。

この遺跡の西北西約1.3kmには銅鐸を出土した破岩があり、破岩部落北方1kmの私都川右岸には土師百井廃寺跡（白鳳時代後期）が位置している。そして本遺跡の円筒単輪出土地点より約200m東方の大江川対岸には下荒神古墳（方墳・29m×22m）があり、これより南方約4.5kmの大江川左岸には因幡二宮といわれる大江神社ある。

また、大江川流域には中世に由来すると思われる字名が水口・殿部落を中心に見られ、能引寺の虎御前、伊田氏、波多野氏、等とも関係深く、土師氏末裔の一派といわれる大江氏をも想起するならば、大江川河口の丸山遺跡の地理的位置は重要な意味をもっていたと考えられる。

今回、この丸山遺跡地内を二本のバイパスが横断する事となり、この布設予定地内に限り記録保存を前提とした発掘調査を実施した。以下はその概要である。



Bトレンチより確認された貯蔵穴

(Bトレンチ) 第4図参照

③は直径130cm、深さ50cmのプラスチックを呈する貯蔵穴であり、①・②・④は土坑状遺構で、⑤・⑥の遺構の性格は不明である。

貯蔵穴より伴出した土器より四世紀前半と推定する。

(C・C'・C''トレンチ)

第4図参照

2×10mのトレンチ三本によ

り周溝状遺構を推定できたが、Cトレンチ北方は路線外である為に未確認。

(D・D'・E・E'トレンチ) 第4・5・6図参照

幅約7.5m、深さ約1.8mの周溝（溝）であり、D-D'トレンチの直線距離約67mを計るので、少



“菊”と読めそうな土師質土器 (Oトレンチ・65cm出土)

分銅型土製品 (T'トレンチ・55cm出土)



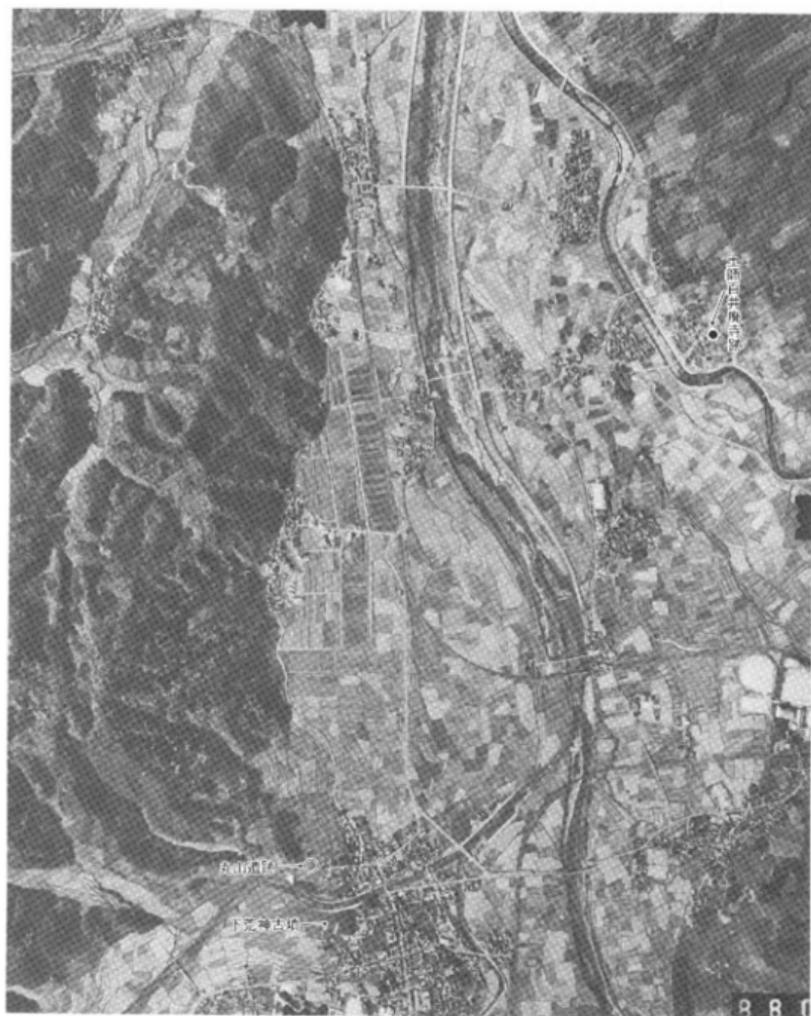
- | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------|---------|---------|
| ①梨ノ木古墳 | ⑤大平谷古墳 | ⑨牧野遺跡 | (A)野々宮神社 | 田集神社 | (C)水口神社 |
| ②下荒神古墳 | ⑥栗坪古墳 | ⑩橋本遺跡 | (B)下野神社 | (D)西谷神社 | (D)大江神社 |
| ③丸山遺跡 | ⑦福井古墳 | ⑪半棚神社 | (C)下船岡神社 | | |
| ④神明古墳 | ⑧西ノ岡遺跡 | | (D)上船岡神社 | | |

註-1 ○は遺跡を示し、●は神社を示す。

註-2 国土地理院発行 1:50,000地形図「鳥取南部」着板。図幅より抜粋。

註-3 □は航空写真の区域

第2図 船岡町遺跡・神社分布図



なくともそれ以上の規模の古墳があるものと推定される。又、トレンチ内より多数の円筒埴輪片が出土している。

(Fトレンチ) 第7・8図参照

ピット内より中世土鍋を検出し、また地表下30～50cmで土師質小皿を確認している。

(O・O'トレンチ) 第9・11図参照

地表より60cm付近で中世土鍋の半個体分を確認し、この層準が中世を指示すると推定したが遺構を検出する事は出来なかった。

地表より120cmで交又する二基の住居址を確認し③は八世紀、④は四世紀後半の竪穴式住居と推定する。住居址の落ち込みは④で約30cmであるが、顕著なピット状遺構は認められない。

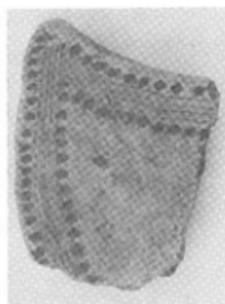
(S・T・T'・T"・Tトレンチ) 第10・12図参照

雨落、礎石は認められないが土師質小皿と共に確認された中世根石状遺構と、四基の土塚墓(時期不明)、そして時期不明のピット状遺構である。

本トレンチからは多数の弥生中～末期の土器片と石庵丁、柱状片刃石斧そして分銅型土製品(各1)を検出している。

(Q・Rトレンチ、A～Dグリッド) 第13・14図参照

Qトレンチ東部・A・Cグリッド南部より弥生時代中期の住居址(建て直しの跡あり)を検出し、同時にこれを切る古墳時代前期から中期前半の住居区を囲むと推定される溝状遺構の一部を検出し、



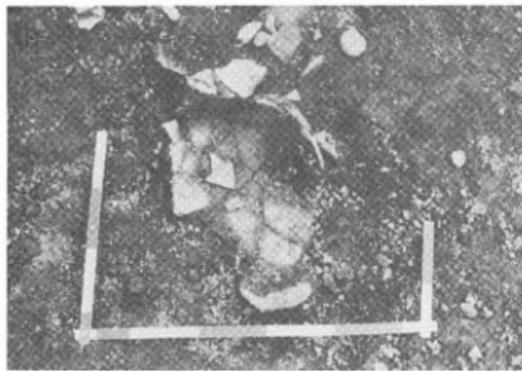
分銅型土製品



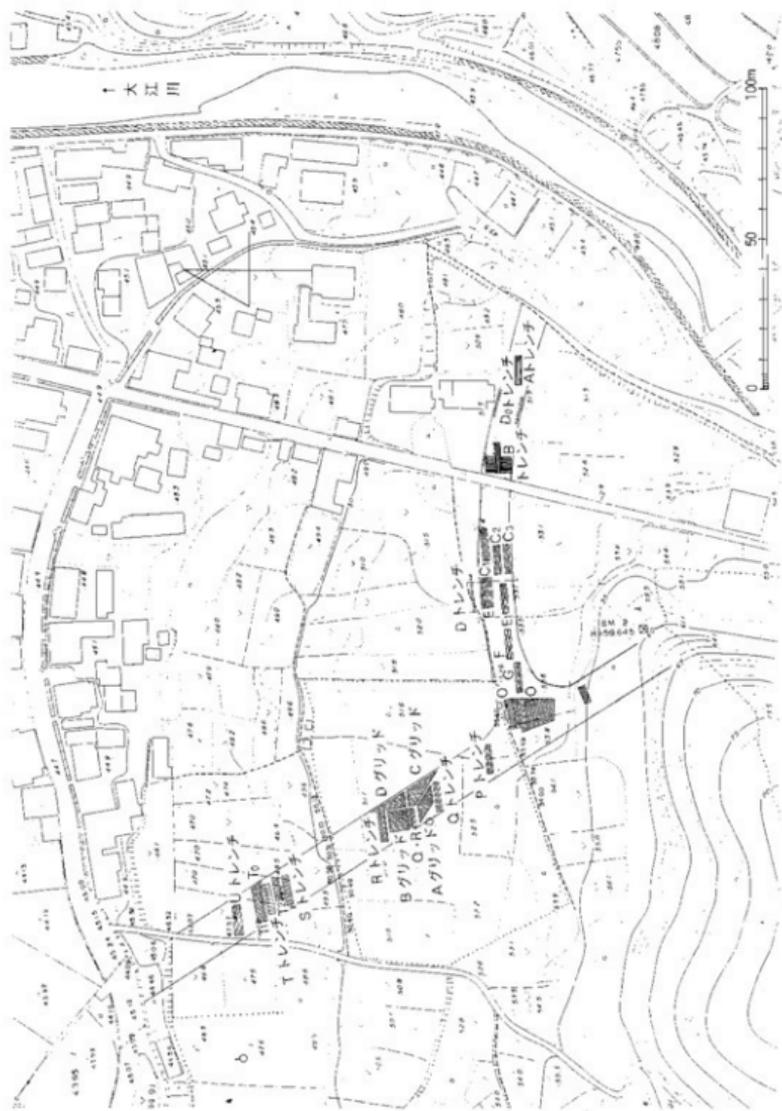
遺物-132

葉脈痕の見える弥生式土器底部貯蔵穴(古墳時代前期前半)も確認した。

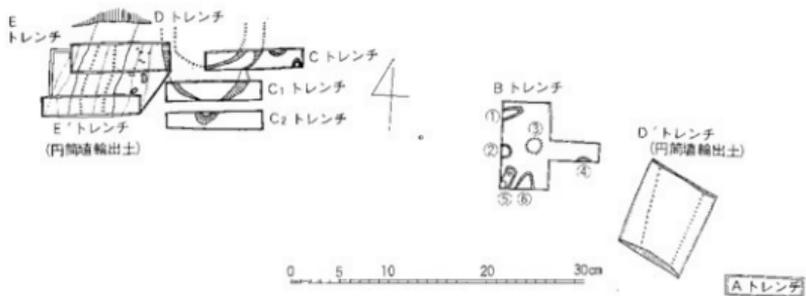
また、Rトレンチ・A～Dグリッドにより8基の土塚を囲む円形周溝墓と周溝外方から5基の土塚状遺構を確認した。この周溝築造時期は不明確であるが土塚の時期には幅があり古墳時代中期全般と推定する。



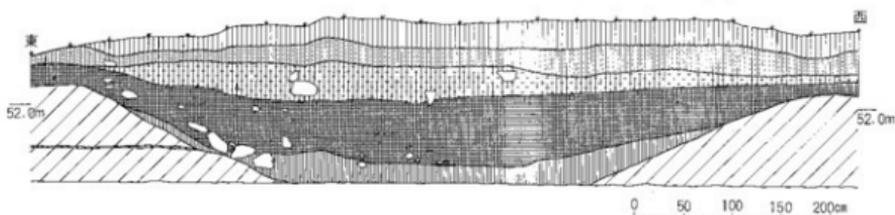
遺物-25 Uトレンチ西部出土の窆(含口竈形墓の可能性大)



第3図 丸山陣跡トレンヂ分布図

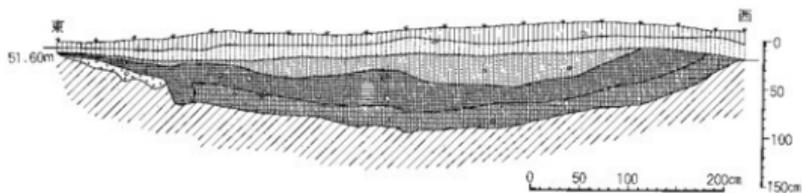


第4図 A～Eトレンチ分布図 (周濠位置図)



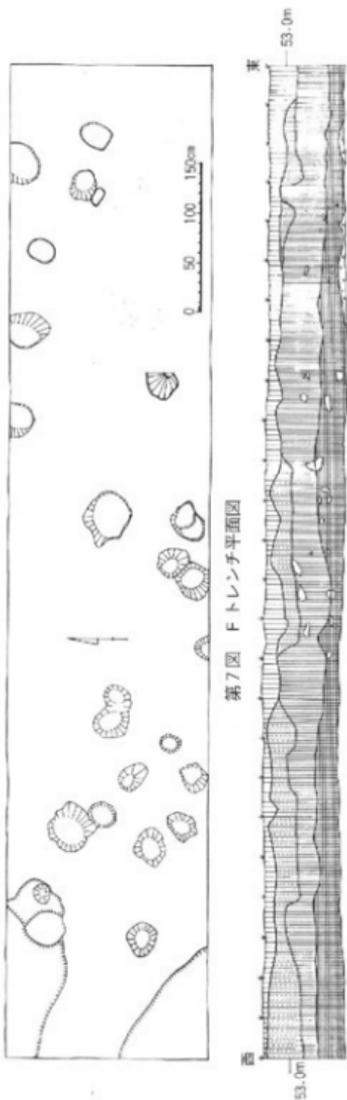
- 10YR4/4～3/4・中小歪角礫散在・黄褐色土層
- 25Y3/2・中歪角礫散在・灰茶褐色土層
- 10YR2/2～2/3・中歪円礫散在・黒褐色土層
- 5YR3/2～3/3・中小歪角礫散在・暗赤褐色土層
- 7.5YR3/3～3/4・中歪角礫散在・暗褐色土層
- 10YR4/4～3/4・中小歪円礫散在ローム質土層
- 茶褐色グライ斑文土層 (周濠を示す?)

第5図 Dトレンチ南壁地層断面図



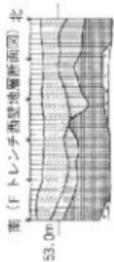
- 10YR3/2・中小角～歪角礫散在・暗褐色土層
- 7.5YR4/3～3/3・中小角～歪角礫散在・淡暗褐色土層
- 10YR3/2～3/4・中小角～歪角礫散在・淡茶褐色土層
- 10YR2/2～2/3・中小歪角礫散在・黒褐色炭粒土層
- 2.5Y3/2～3/3・中小歪角礫散在・灰茶褐色土層
- 基盤 (角礫～歪角礫散在)
- 中小歪角～角礫岩層 (沖積扇状地構成物)

第6図 D'トレンチ地層断面図



第7図 Fトレンチ平面図

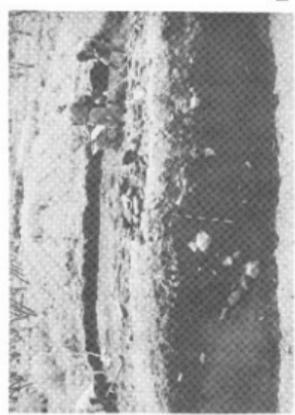
- 10YR3/2・中小角礫石・暗褐色土層
- ▨ 7.5YR4/3~3/3・中小角礫石・淡褐色土層
- ▩ 5YR4/4~4/6・角礫・歪角礫石・粘質褐色塊状土層
- ▧ 10YR3/2~2/2・中小角礫石・黄褐色砂状土層
- ◻ 基礎 (ローム混入角礫石土層)



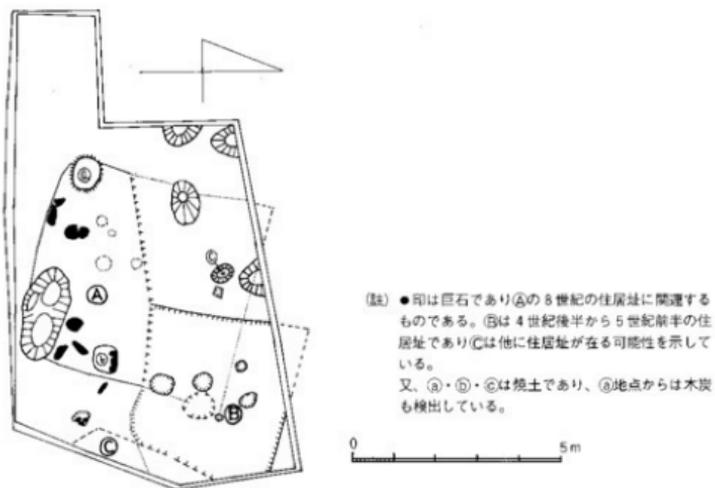
第8図 Fトレンチ北壁地層断面図



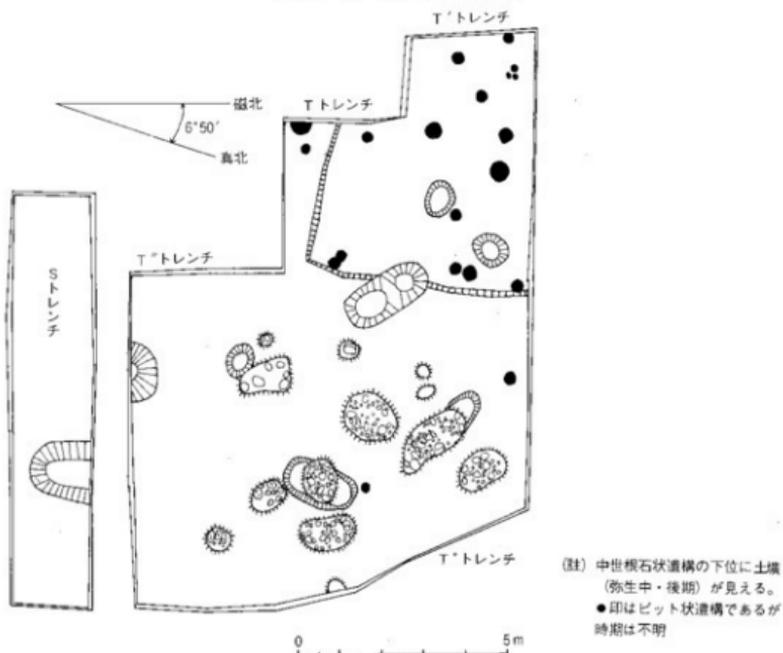
中世ピット状遺構
Fトレンチ(西方向より見た)



Dトレンチ(開墾)発掘作業



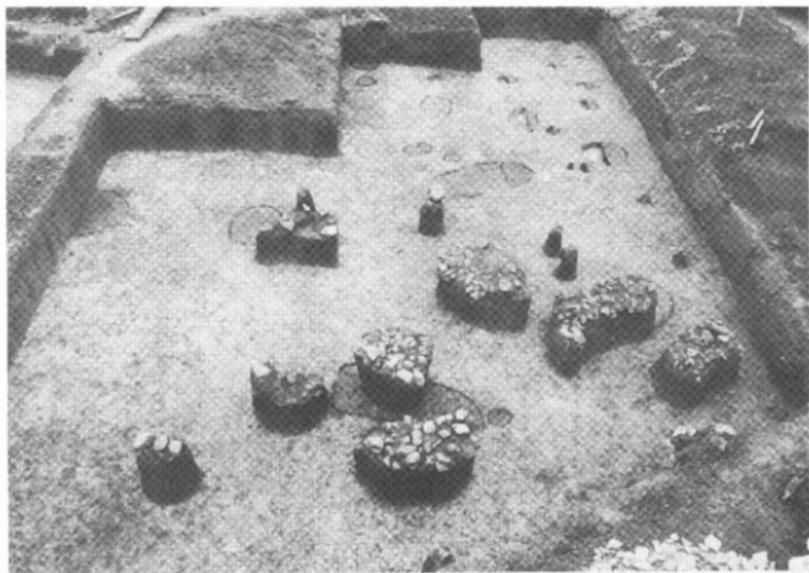
第9図 O・O'トレンチ実測図



第10図 S・Tトレンチ実測図

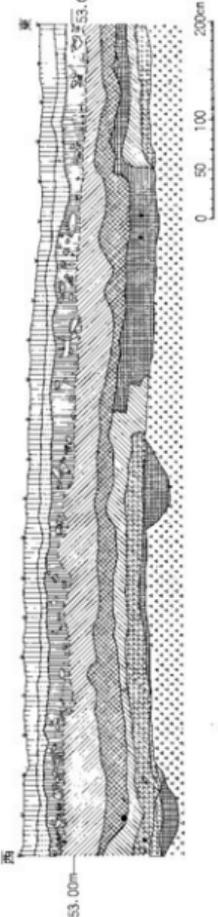


〇・〇'トレンチ住居址 (東方より見る)

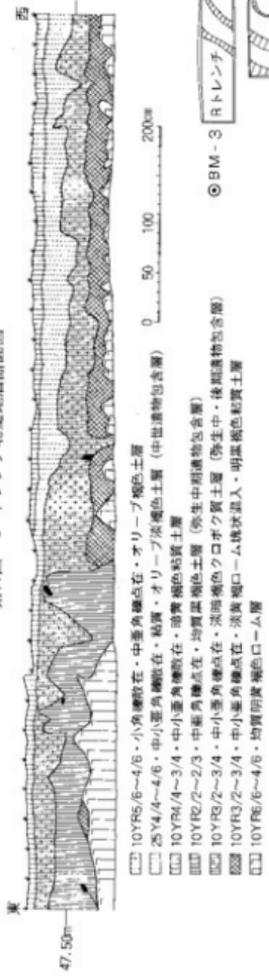


Tトレンチ根石状遺構 (東方より見る)

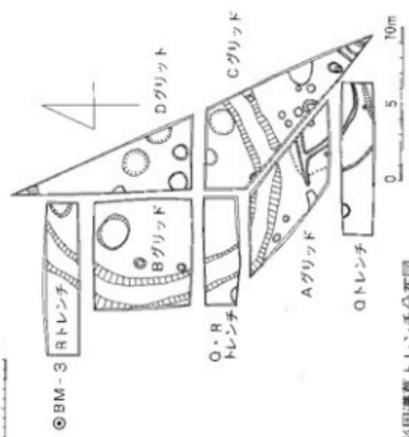
- ② 10YR5/6-4/6・小変角礫点在・オリブ棕色土層
- ③ 25Y4/4-4/6・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (中出流物包含層)
- ④ 10YR4/4-3/4・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (粘質・粘質土層)
- ⑤ 10YR2/2-2/3・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑥ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑦ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・淡黄褐色・粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑧ 10YR6/6-4/6・均質・黄褐色土層
- ⑨ 10YR5/6-4/6・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (中出流物包含層)
- ⑩ 10YR4/4-3/4・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (粘質・粘質土層)
- ⑪ 10YR2/2-2/3・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑫ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑬ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・淡黄褐色・粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑭ 10YR6/6-4/6・均質・黄褐色土層
- ⑮ 10YR5/6-4/6・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (中出流物包含層)
- ⑯ 10YR4/4-3/4・中変角礫点在・粘質・オリブ灰褐色土層 (粘質・粘質土層)
- ⑰ 10YR2/2-2/3・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑱ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・均質・褐色粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑲ 10YR3/2-3/4・中細角礫点在・淡黄褐色・粘質土層 (粘質・粘質土層)
- ⑳ 10YR6/6-4/6・均質・黄褐色土層



第11図 O'tレンチ北壁地層断面図



第12図 T'tレンチ南壁地層断面図



第13図 円形凹溝壁トレンチ分布図

弥生式土器の底部について

本来ならば一覧表を作製して整理すべきであるが、時間的都合により省略させて頂く事とした又、不親切ではあるが形態上の分類は遺物実測図を見て頂く事として、手法上の分類だけを簡単に記す事とする。

(手法上の分類)

A種…内外面ヘラミガキ (2片)

171・179。

B種…外面ヘラミガキ、内面ヘラケズリ (12片)

134・141・149・155・157・158・166・167・185・186・193・194。

C種…外面ヘラミガキ、内面クシメ又はハケメ (4片)

138・139・140・142。

D種…外面ヘラミガキ、内面指頭圧痕又はナデ (30片)

131・144・145・146・148・151・153・154・156・160・161・162・168・169・170・174・
175・178・180・181・182・187・188・189・190・195・197・200・203・219。

E種…外面ハケメ、内面ヘラミガキ (1片)

217。

F種…外面ハケメ、内面ヘラケズリ (6片)

184・208・213・214・215・222。

G種…外面ハケメ、内面指頭圧痕又はナデ (12片)

137・182・199・204・205・210・211・212・216・220・221・223。

H種…外面ナデ、内面ヘラケズリ (4片)

135・150・163・173。

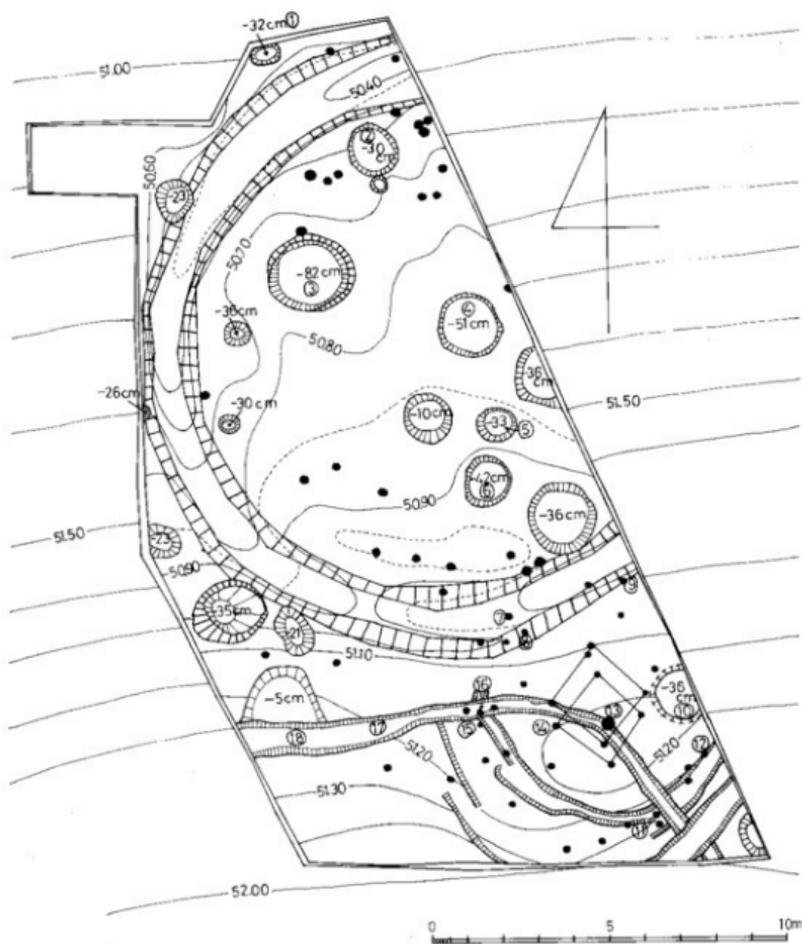
I種…外面ナデ、内面指頭圧痕又はナデ (22片)

132・133・136・143・147・152・159・164・165・172・176・177・183・191・192・198・
201・202・206・207・209・218。

但し、132番の底面には落葉広葉樹の葉脈痕が見られ、200番には布地の格子状編目痕、223番の底面には穿孔が見られる。

以上、弥生式土器底部について簡単に記したが、弥生時代中期の土器にはヘラの多用化が見られ、後期から末期にかけては櫛→ハケ→ナデによる技法の流行の変化があったのではないかと考えて遺物実測図を並べて見た。

そして、D種の外面ヘラミガキ、内面指頭圧痕又はナデの技法によるもの30片は甕型土器の可能性が強いものであり、I種の外面ナデ、内面指頭圧痕又はナデの技法のもの22片の底部は壺型土器の可能性の強いものと推定する



(註) 高等線は10cmコンターである。

●印は15～20cmの深さをもつピット状遺構を示す。

①～⑭は遺物一覧表内の円形周溝墓上でのサンプリング地点を示す。
第13回を参照されたい。

第14図 円形周溝墓(上部)及び弥生竪穴式住居址(下部)実測図



円形周溝墓（古墳時代中期）



弥生時代中期の竪穴式住居址

第Ⅱ章 丸山遺跡出土の円筒埴輪について

D・E・E'トレンチ内で出土した埴輪片は、故意に破壊したかの如く小片となって、周濠(溝)内の上部から下底にくまなく散在していた。

その中で、鳥型・人物埴輪の一部分と思える破片を各一片検出しているが、その他は全て普通・朝顔型円筒埴輪により占られていた。

拓本-①の円筒埴輪は約60%で復原でき、これにより丸山遺跡の普通円筒埴輪を代表させると、タガの突出度は少なく、本数は三本、スカシ孔は円形・無黒斑であり外面底部付近に板状工具によるオサエ・ナデが施されており、外面中間段には二次調整が認められる。

二次調整に注目すると写真-②の如く、連続的なヨコハケと断続的なヨコハケ、不規則なナデ技法を認め、工具を器壁上で止めた際の工具痕に右傾条線(左ききの工人?)・左傾条線(右ききの工人)・縦条線の計6種類の二次調整を認める。

底部調整(朝顔型もあるので底部調整を行っていないものも予測される)について見ると、内外面オサエ・ナデのものとの部分的に内外面ハケメの見られるものがあり、基部作製法として粘土帯貼合せ(3~4枚)と粘土帯貼合せ痕跡の無いものを認める。

また、拓本-③の如く上段の円形スカシよりヒゲ状線刻の描かれているもの(6個体片)、拓本-⑥の如く最上段タガより鳥趾状線刻が拓本-③と同様の位置に描かれているもの(2個体片)を検出している。

朝顔型円筒埴輪の概観については拓本-④・⑤により判断して頂く事とし、その口縁部のハケメより工具が二種類と二種類のもの、そして内面のハケメがヨコハケのものとななめハケのものがある。また、肩の張りにも二種類が認められる。(写真-③を参照)

以上、丸山遺跡出土の円筒埴輪はその大半が突出度の小さい、二次調整、底部調整の認められるタガ間に二個の円形スカシを有する無黒斑(5~6片の有黒斑も認められる)円筒埴輪であり、時期的には五世紀後半から六世紀全般を推定させ、個体数は基部より18個体以上、朝顔形円筒埴輪口縁部より12個体分の円筒埴輪が類推できる。

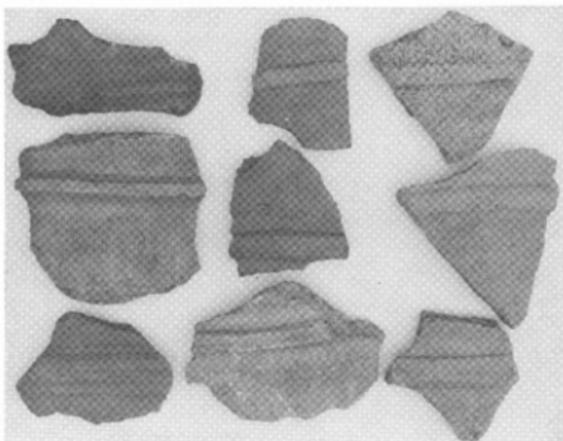


写真-① 円筒埴輪の各種タガ

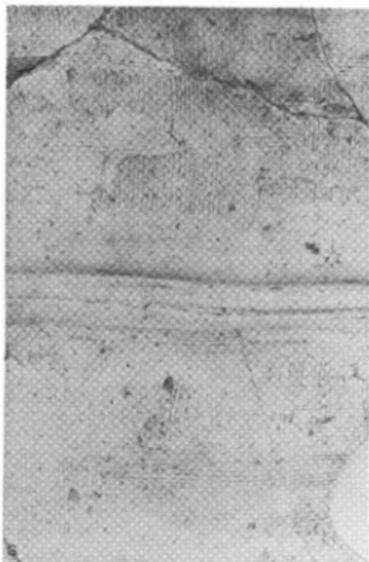
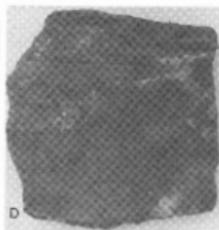
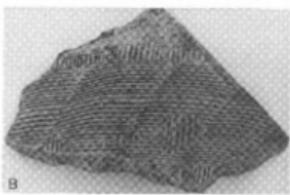
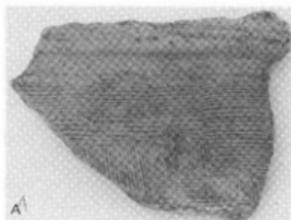


写真-② 普通円筒埴輪の技法

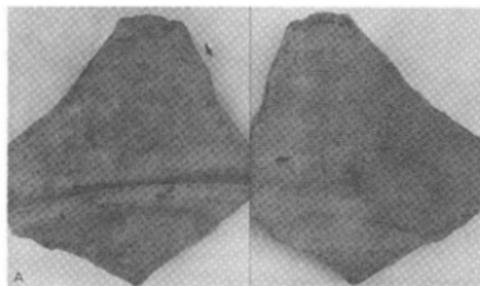
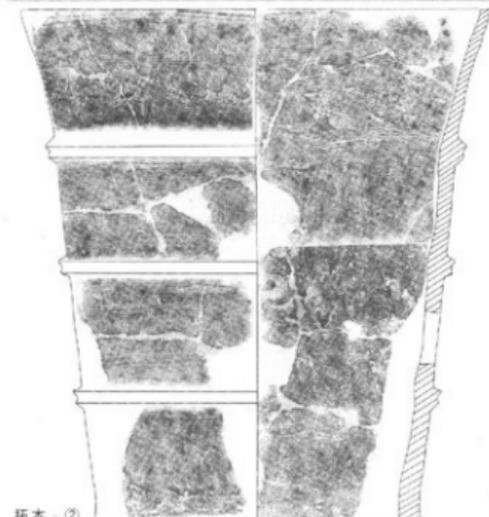
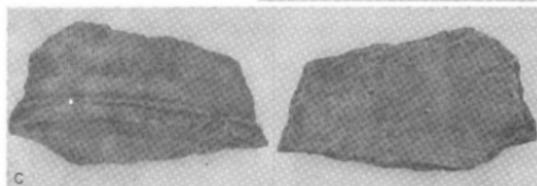
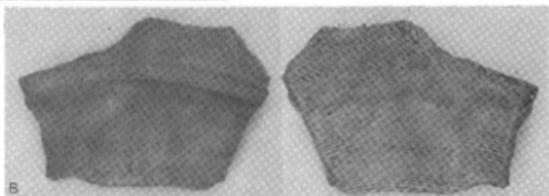
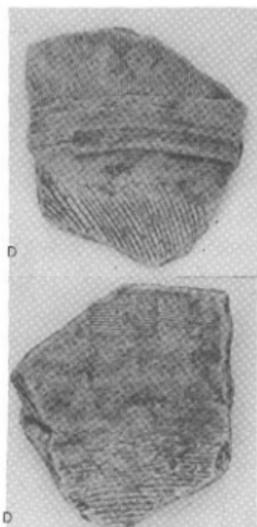


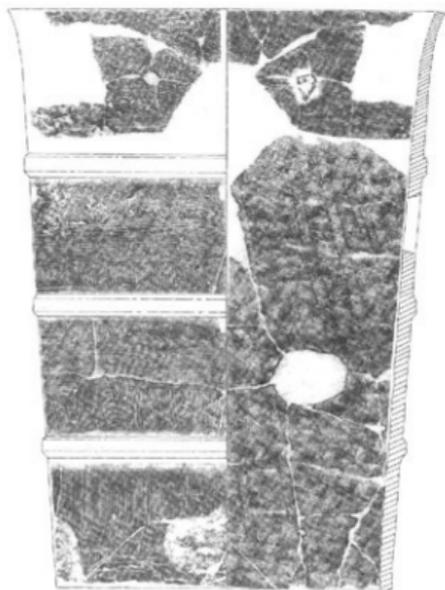
写真 3 壺頭型円筒埴輪口縁部 A・Bは一種類のハケを使用しているが、内面上半部のハケメが異なる。
C・Dは二種類のハケを使用しており内面上半部のハケメが異なる。



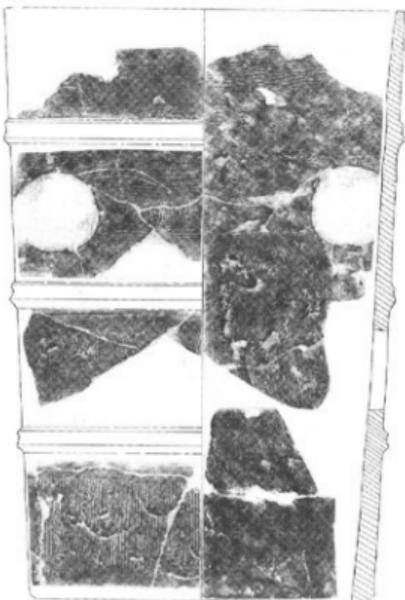
拓本 ②

0 5 10cm

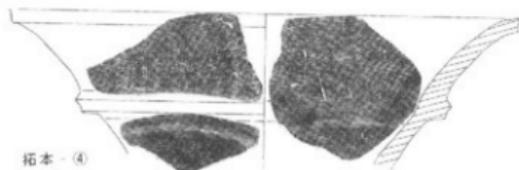




拓本 - ①



拓本 - ③



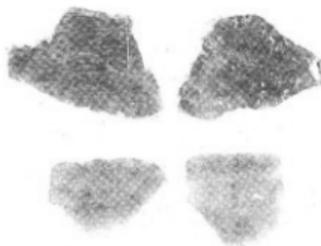
拓本 - ④



拓本 - ⑤

拓本 - ④と⑤は別個体
であるが、朝鮮型円筒
埴輪の全容を見る為に
配列した。

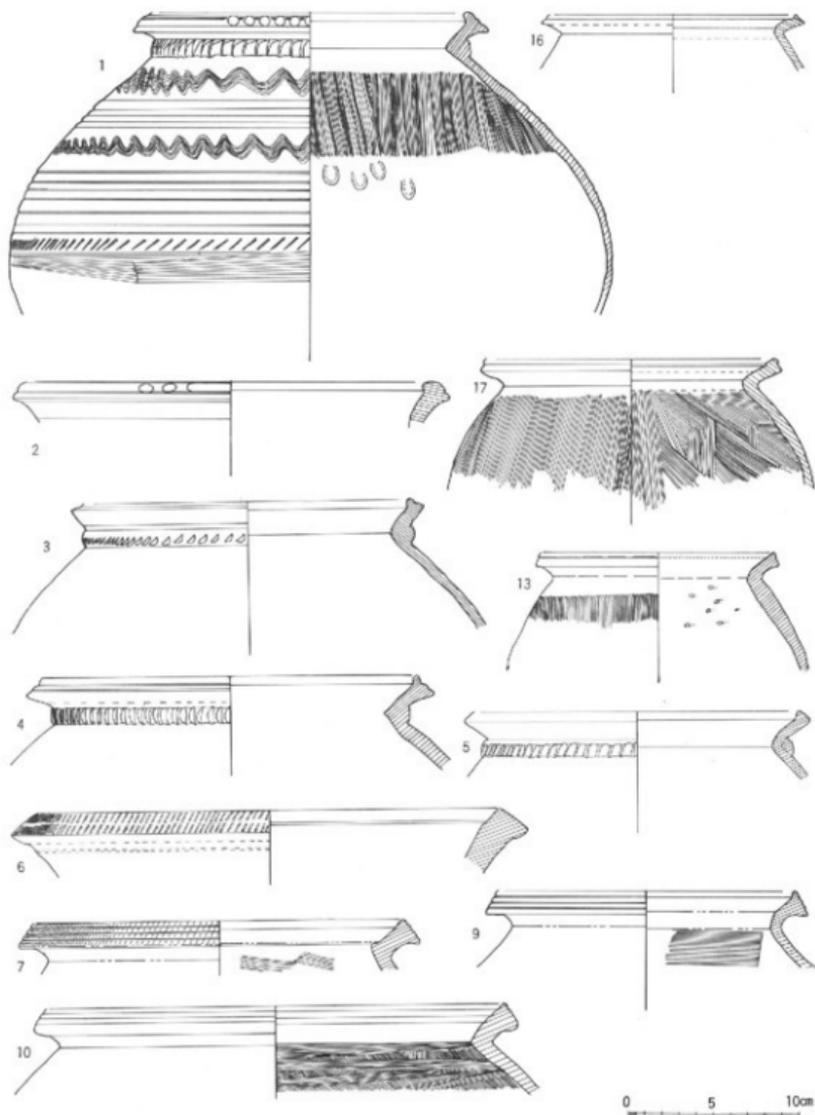
0 5 10cm

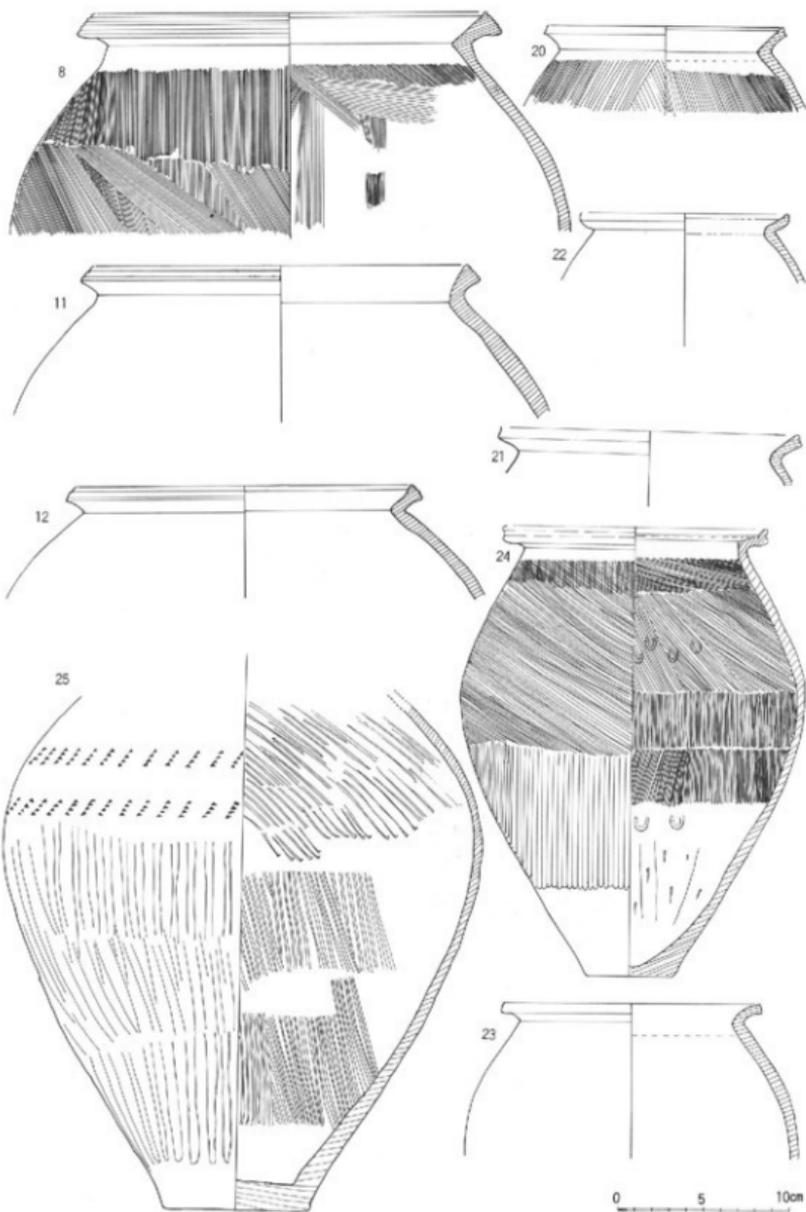


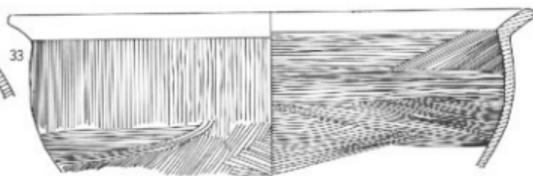
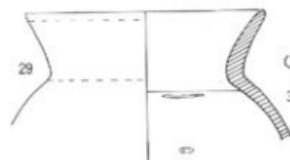
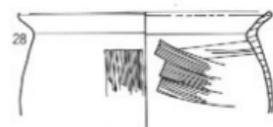
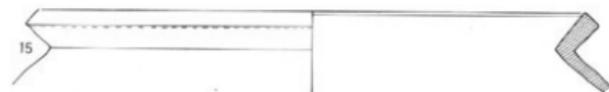
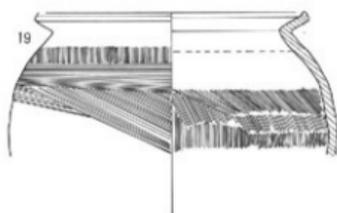
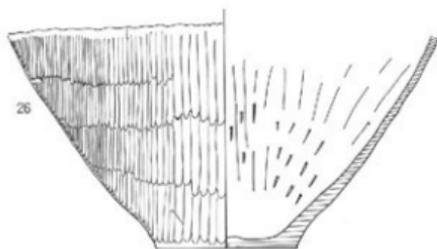
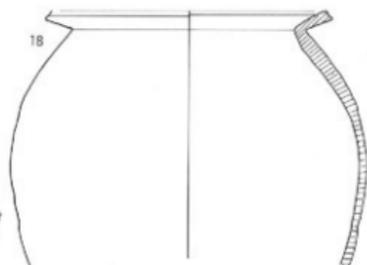
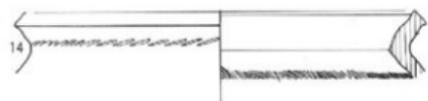
拓本 - ⑥

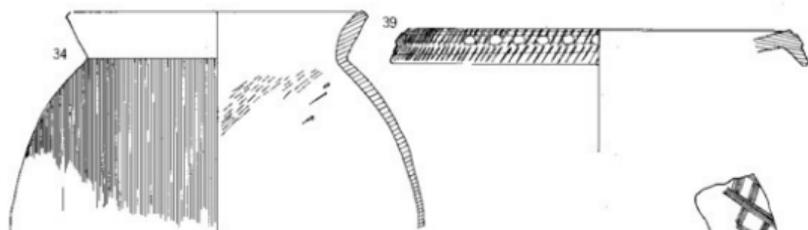
第三章 丸山遺跡・遺物実測図

1) 甕型土器

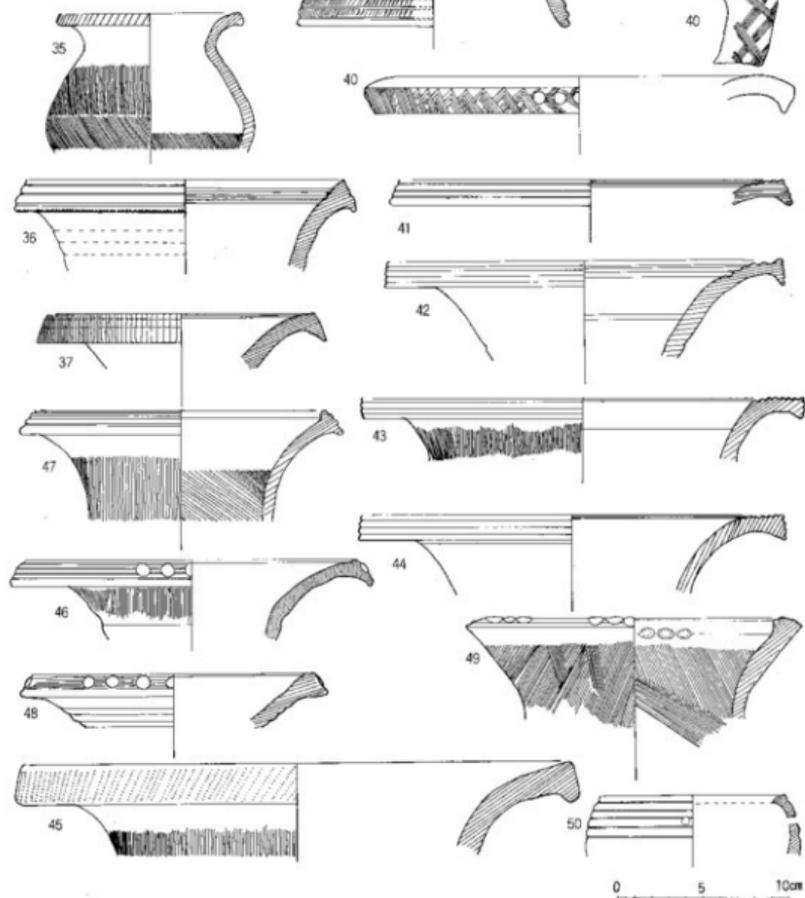


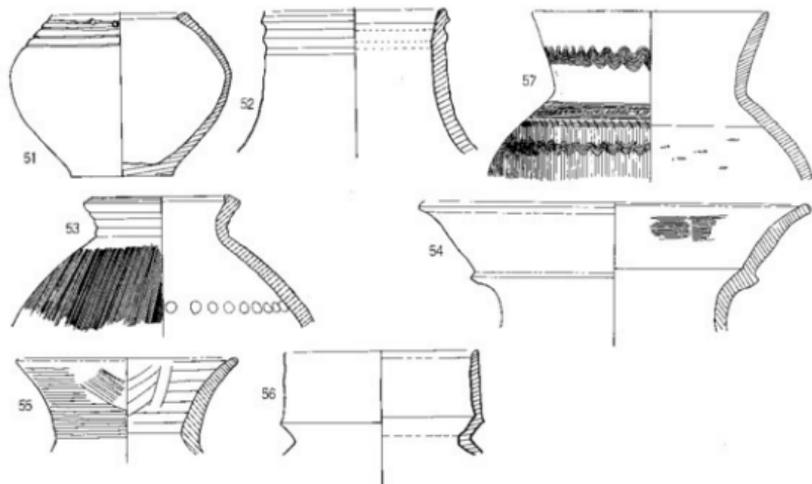




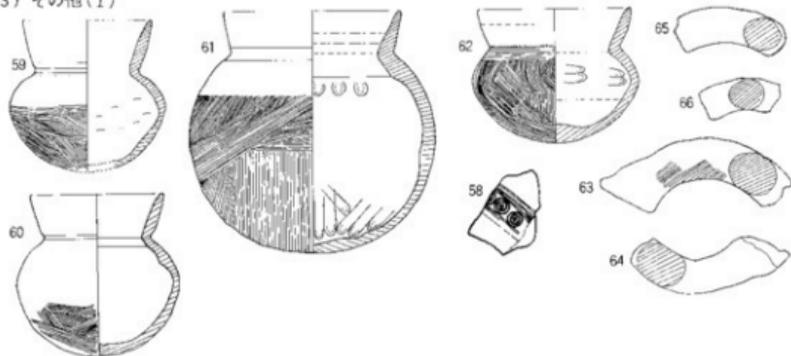


2) 壶型土器

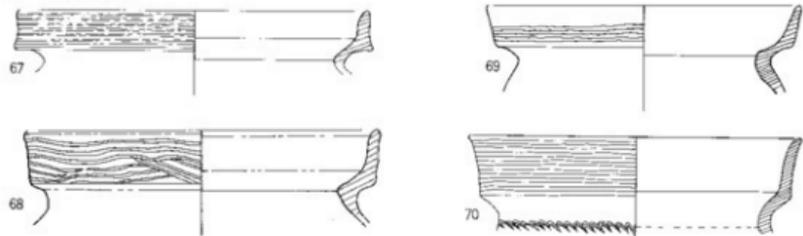




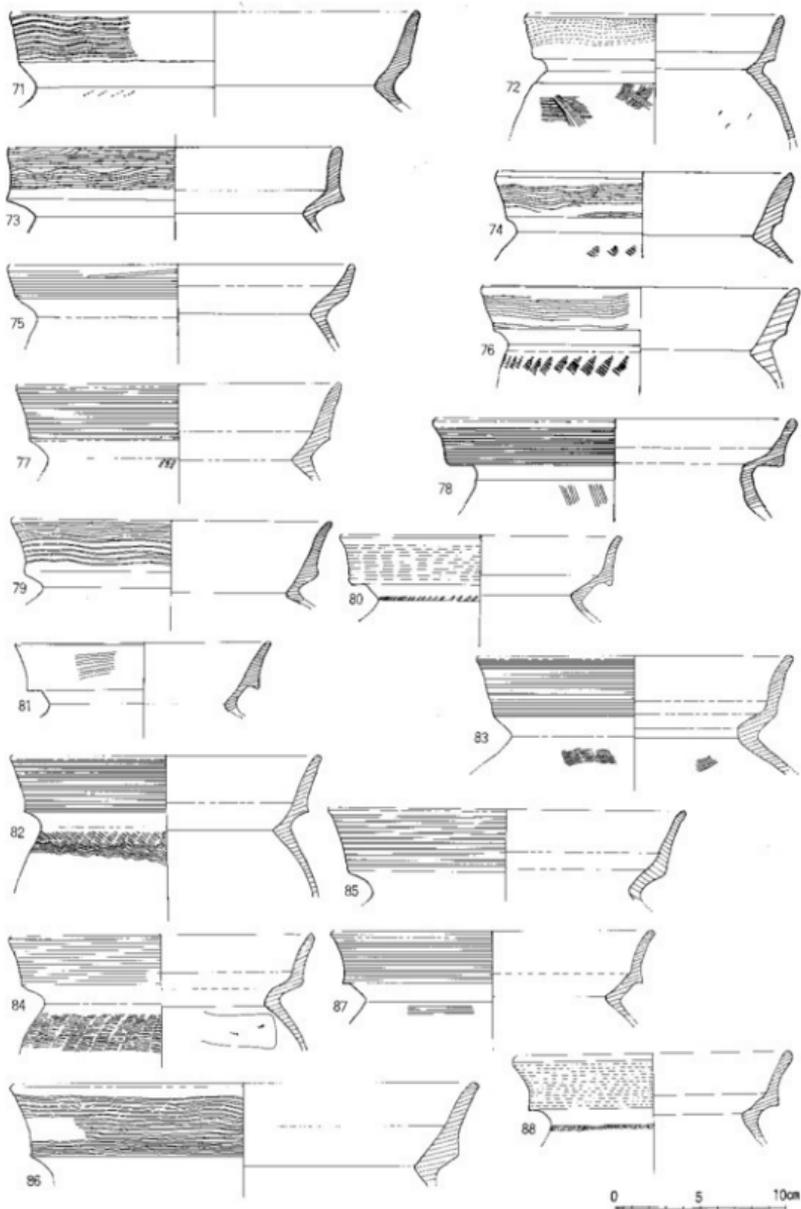
3) その他(I)

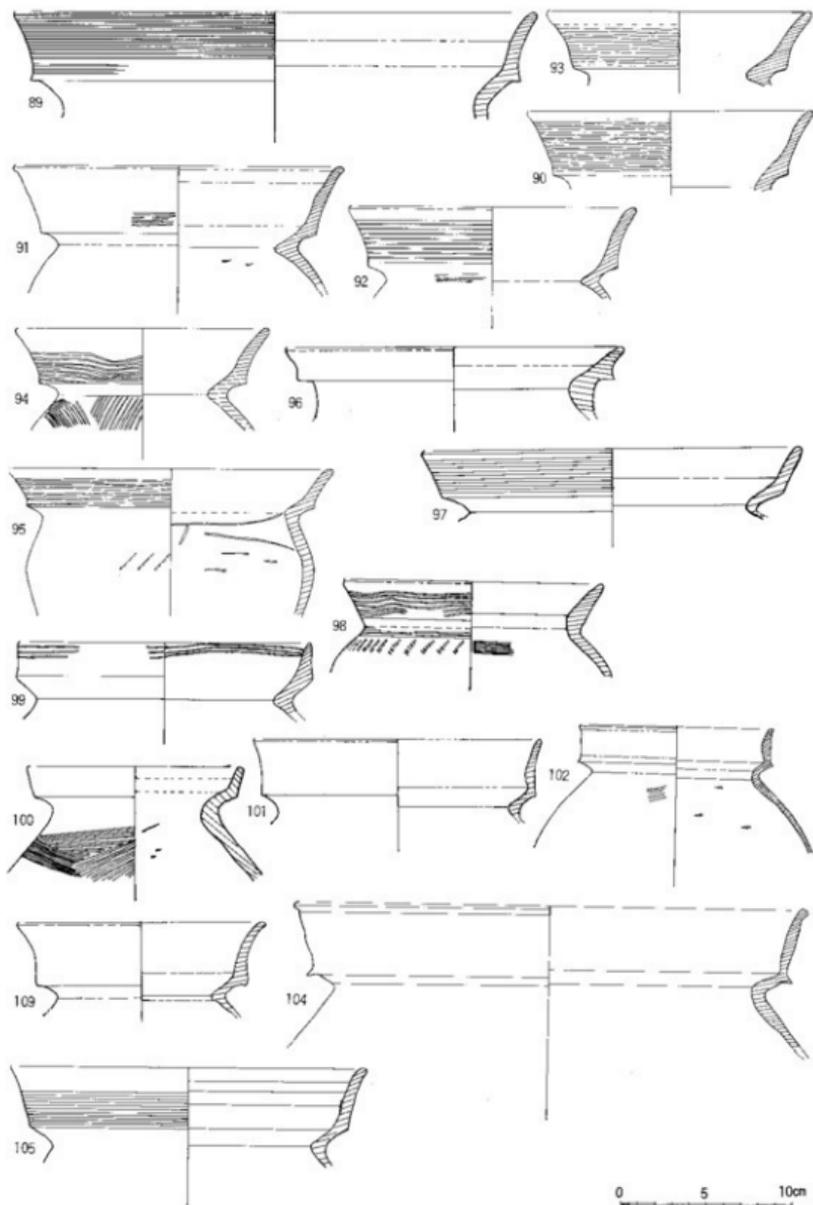


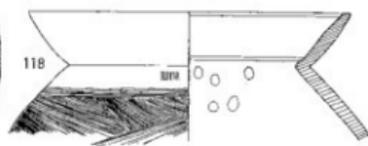
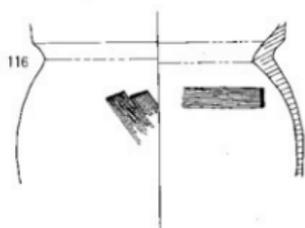
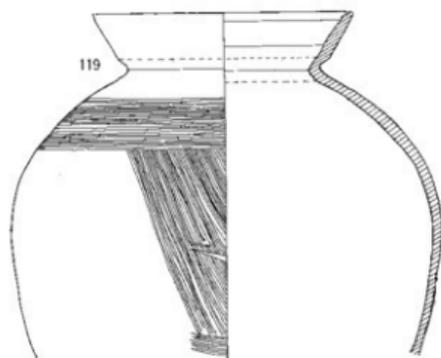
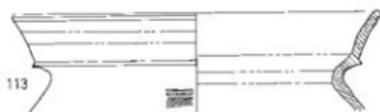
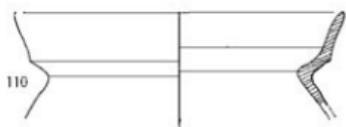
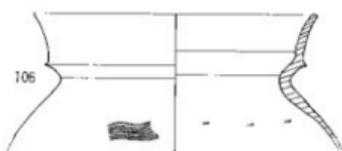
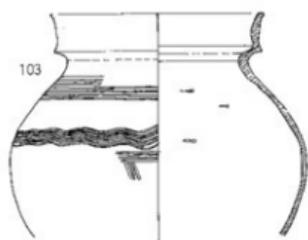
4) 杵又搦型土器



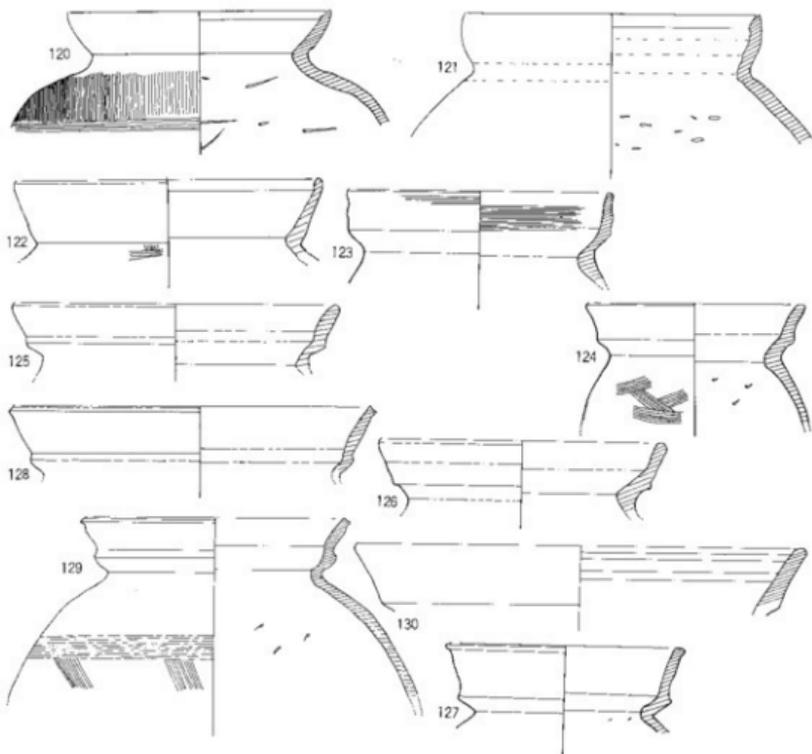
0 5 10cm



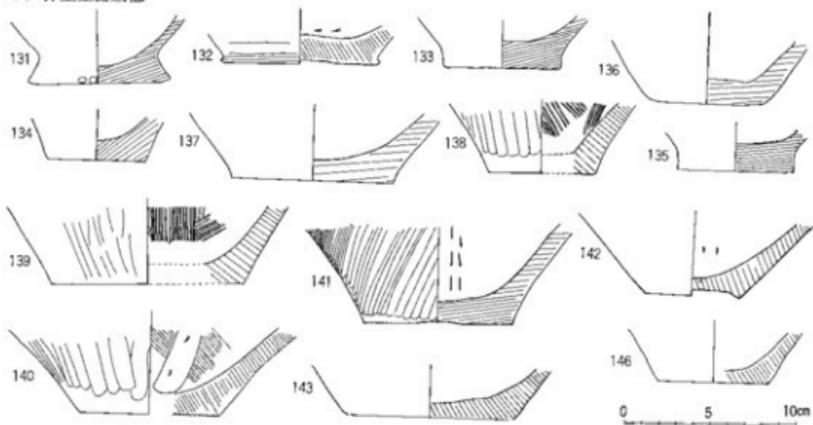


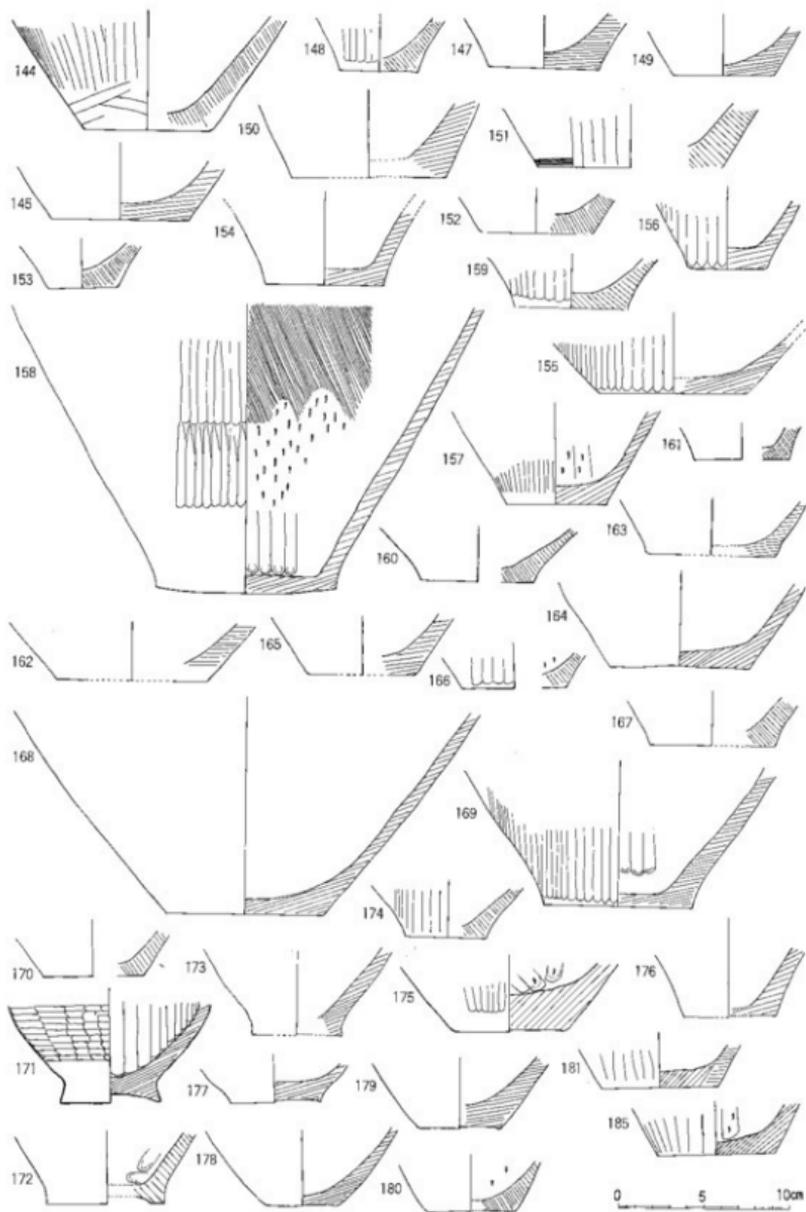


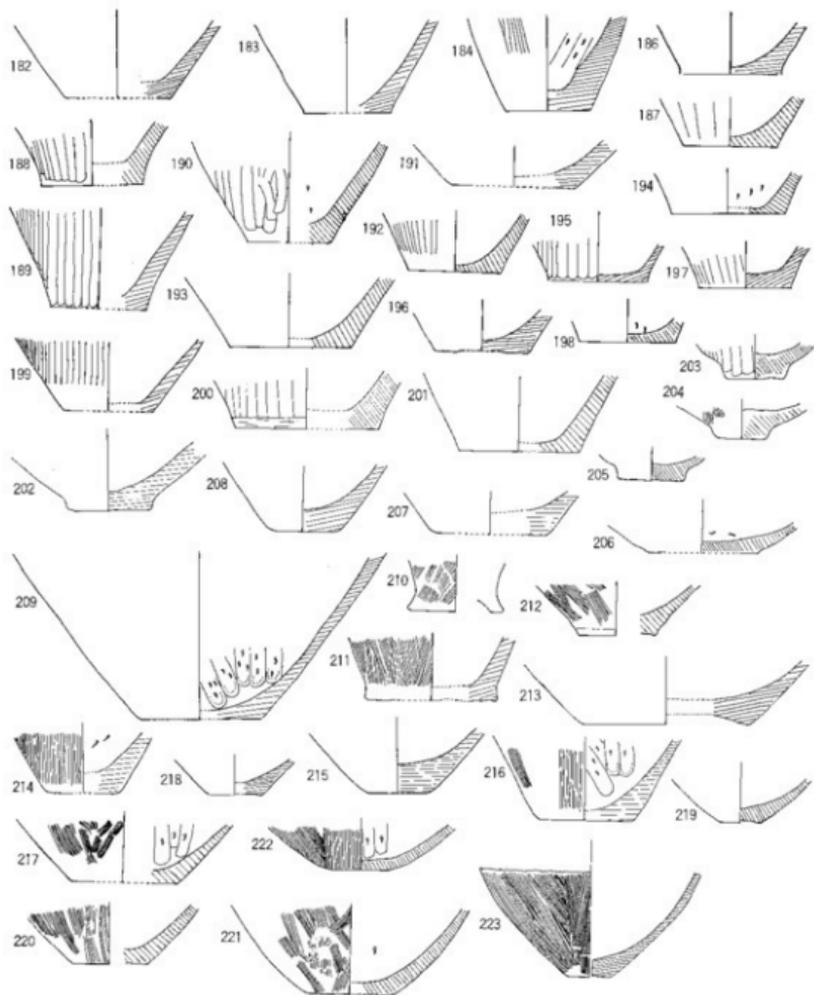
0 5 10cm



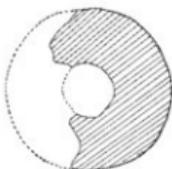
5) 弥生土器底部





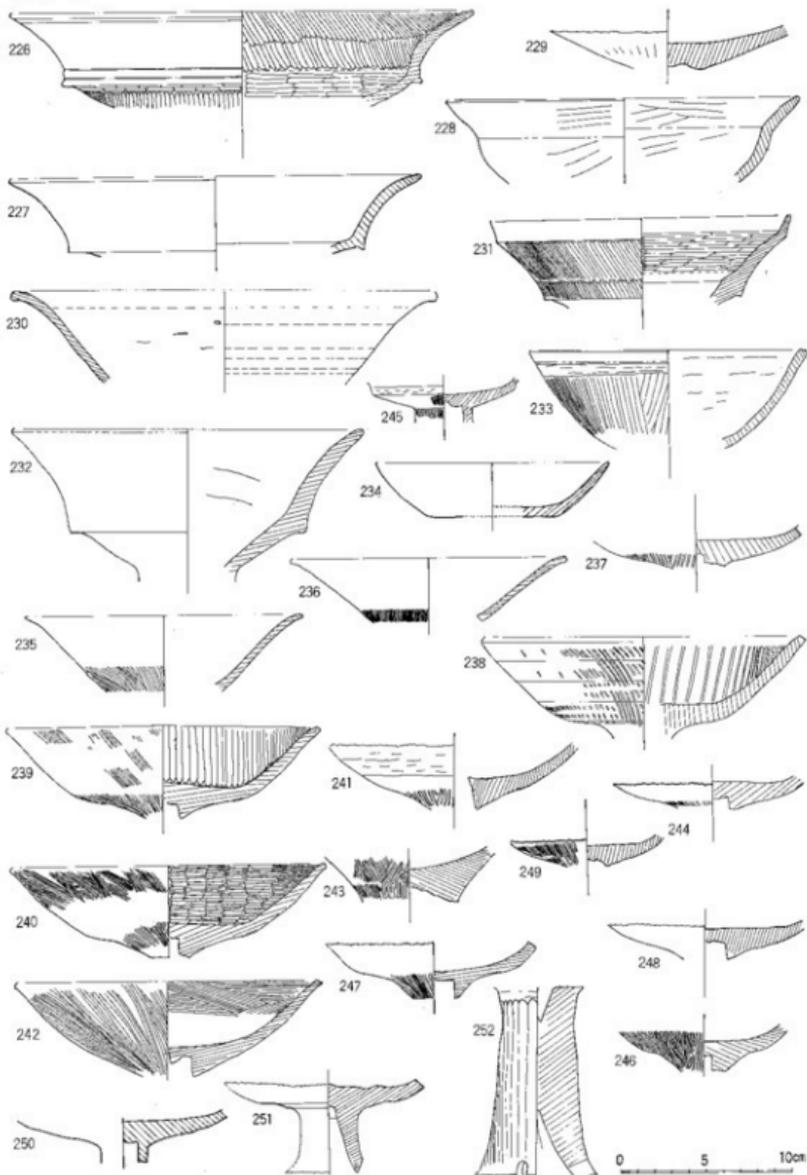


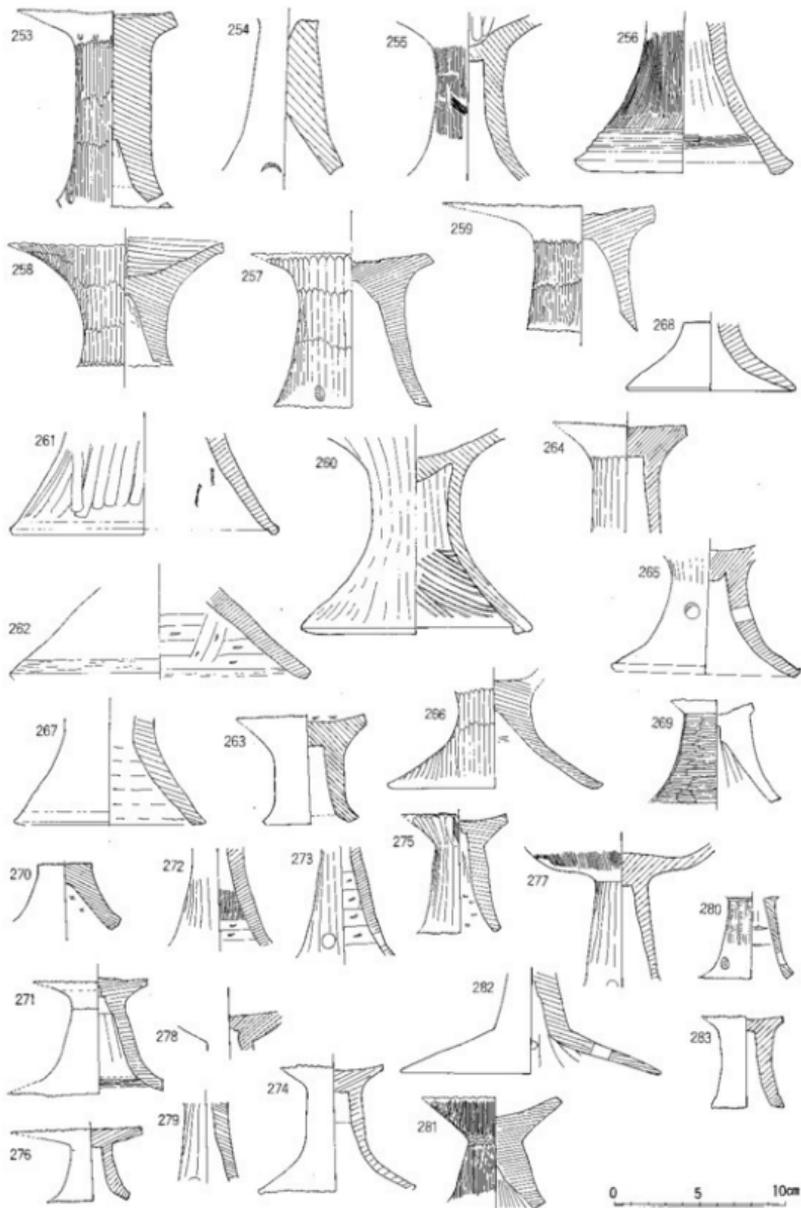
6) その他(II)



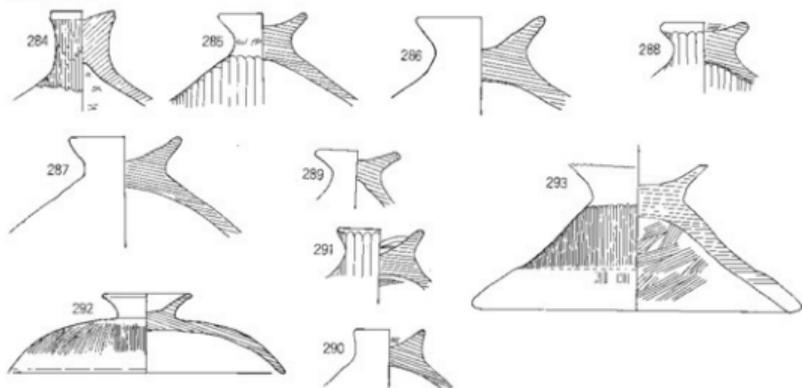
0 5 10cm

7) 高 环

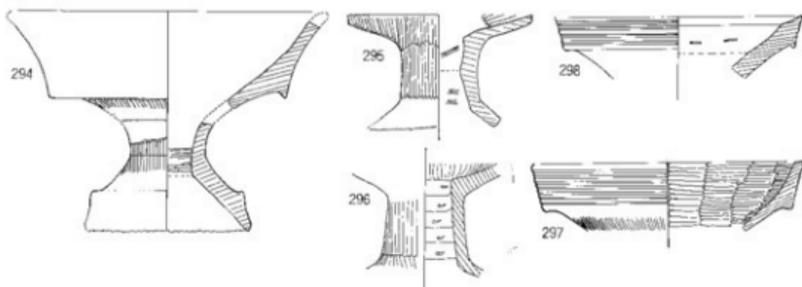




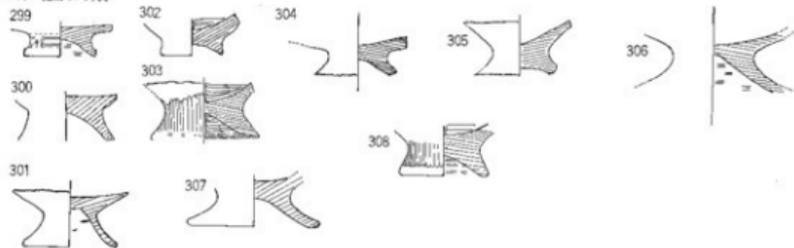
8) 蓋類



9) 器台



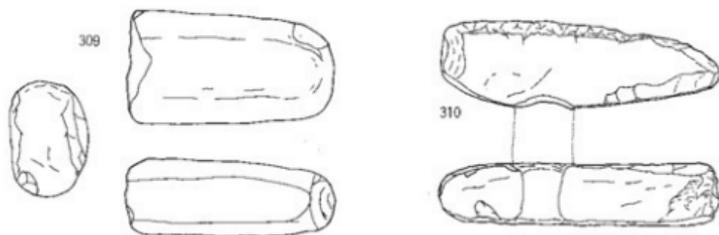
10) 低脚环類



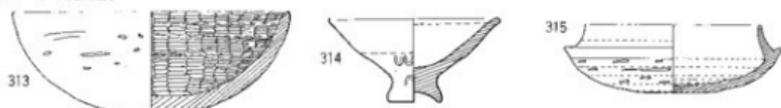
11) 石器



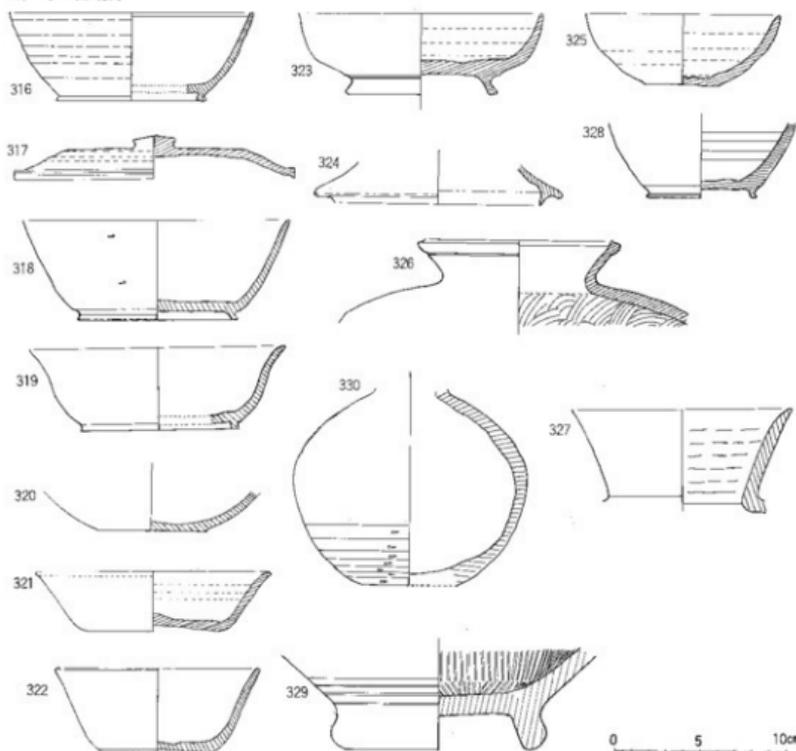
0 5 10cm



12) その他(Ⅲ)

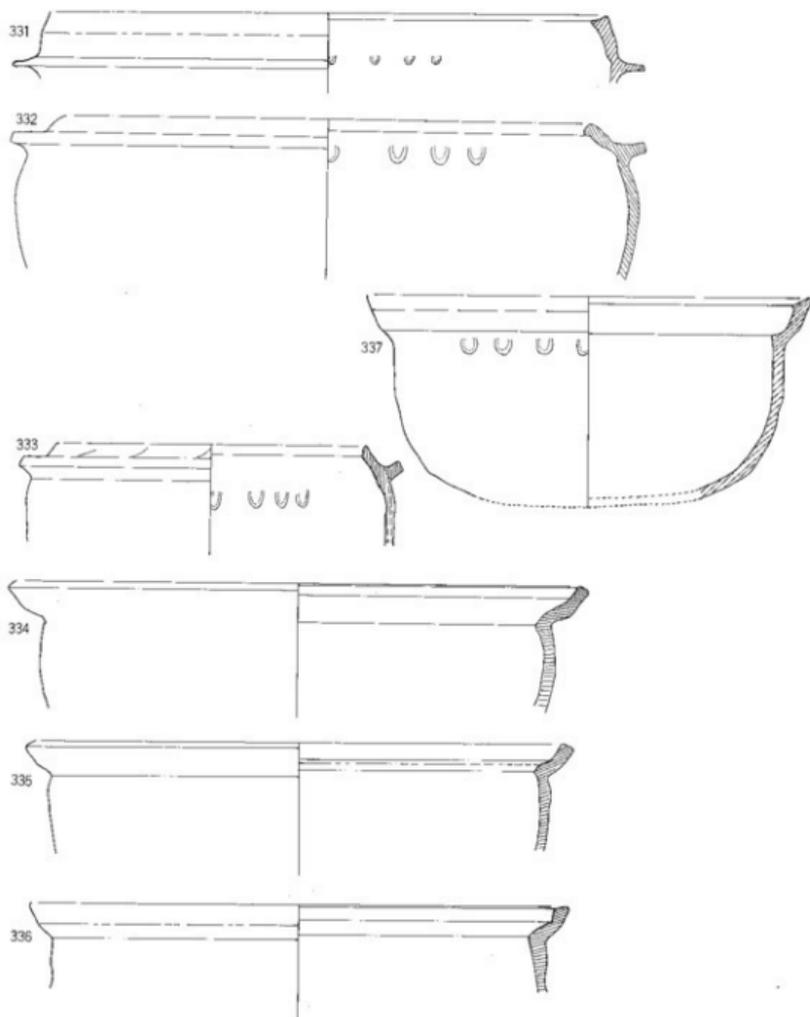


13) その他(Ⅳ)

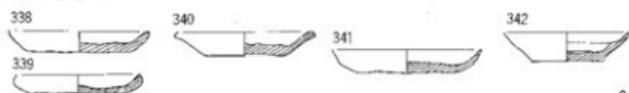


0 5 10cm

14) 土鍋・土釜



15) 中世小皿



0 5 10cm

第IV章 丸山遺跡遺物一覽表

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(㎖)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
1	甕型土器	外面褐色内面白色	中砂点在織密	良好やや硬質	口径18.6	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上下拡張・内傾 口縁端面に凹線文3条と1組6個の内形浮文頸部に貼付凸帯	外面・頸部～胴部ヨコヘラミガキ 後、8本の帯流波状文5条のヘラガキ凹線文帯流波状文7条のヘラガキ凹線文右傾ハケ刺突刻目文、内面ハケメ	T*トレンチ東部 —90cm T*トレンチ東部 —70cm Uトレンチ
2	甕型土器	明赤褐色	中砂点在織密	良好やや硬質	口径23.9	口縁端肥厚、内傾 口縁端面に凹線文3条と1組3個の内形浮文	内外面ヨコナデ	T*トレンチ中央寄り —30～50cm
3	甕型土器	外西内西オリーブ黄	粗砂点在織密	良好やや硬質	口径19.2	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上方拡張・内傾 口縁端面凹線文2条頸部に貼付凸帯	外面・口縁部ヨコナデ 肩部ヨコハケ後スリッブ? 内面・口縁部ヨコナデ 肩部ナメハケメ	T*トレンチ —40cm
4	甕型土器	外浅黄褐色内面暗褐色	均質緻密	良好やや硬質	口径22.0	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上方拡張・内傾 口縁端面凹線文2条頸部に貼付凸帯	外面口縁部ヨコナデ 肩部タテハケメ 内面口縁部ヨコナデ 肩部ヨコナメハケメ	T*トレンチ東部 —20～40cm
5	甕型土器	灰オリーブ	粗砂散在	良好やや硬質	口径19.1	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上方ツマミアゲ内傾 頸部に貼付凸帯	外面・口縁部ヨコナデ 肩部タテハケメ? 内面・口縁部ヨコヘラミガキ 肩部ヨコナデ	T*トレンチ —40～50cm 他に同形態のもので口縁端面に右傾ハケ刺突刻目文もある。
6	甕型土器	灰白	中砂点在織密	良好硬質	口径27.0	口縁端やや肥厚、内傾 外面口縁部に凹線文2条 口縁端面、二段の右傾ハケ刺突刻目文のちヨコナデ	外面・口縁部タテハケ後ヨコナデ 内面・口縁部ヨコナデ	T*トレンチ —50cm (壺の可能性有り)
7	甕型土器	灰白	中砂散在	良好硬質	口径21.6	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上下拡張・内傾 口縁端面凹線文3条のち右傾ハケ刺突刻目文口縁内面に凹線1条	口縁部内外面ヨコナデ 肩部内面ナメハケメ	円形銅器蓋第14区上城郭No.4 (土層の時期を示すとは考えられない)
8	甕型土器	明黄褐色	均質細砂散在	良好やや硬質	口径22.8	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上下拡張・内傾 口縁端面に凹線文4条	外面・口縁部ヨコナデ 肩部タテハケ後ナメハケ 内面・口縁部ヨコナデ 肩部タテハケ 頸部付近ナメハケ	T*トレンチ西部 —50cm 外面スス洗着
9	甕型土器	黄褐色	中砂点在織密	良好やや硬質	口径17.8	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上下拡張・内傾 口縁端面に凹線文3条	内外面ヨコナデ	T*トレンチ —50cm
10	甕型土器	淡黄	細砂散在織密	良好やや軟質	口径26.9	「く」の字に外反する口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面に凹線文3条内縁内面に凹線文3条	外面・肩部ナメハケ後ヨコナデ 内面・肩部ナメハケ後ヨコハケ	T*トレンチ東部～中央部 —20～40cm

器物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
11	甕土器	外に赤い黄内浅黄	粗形散在不均質	良好やや軟質	口径 22.0	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面に凹線2条	外面・口頸部ヨコナデ 肩部タテハケメ 内面・口縁部ヨコナデ 頸部ヨコハケ 肩部タテナデ	T*トレンチ北東部 —65cm
12	甕土器	外面橙オリーブ黄	均質中砂散在	良好やや軟質	口径 19.6	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面に凹線2条 口縁内面に凹線1条	外面・口頸部ヨコナデ 肩部タテハケメ 内面ヨコナデ	T*トレンチ東部 —40cm
13	甕土器	外面赤褐色内面赤褐色	小礫散在	良好軟質	口径 13.6	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面に凹線2条 口縁内面に1凹面	外面・口頸部ヨコナデ 肩部タテハケメ 内面左回りヨコナデ	T*トレンチ西部 —40cm
14	甕土器	淡黄	均質中砂散在	良好やや軟質	口径 22.8	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面に1凹面 頸部に右傾ヘラ捺施文	外面ヨコナデ 内面・口頸部ヨコナデ 肩部ナメハケメ	IIトレンチ西部 —50cm
15	甕土器	淡黄橙	小礫点在微密	良好やや軟質	口径 32.0	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端やや肥厚・内傾 口縁端面は平面 口縁上端内面に凹線1条	内外面口頸部ヨコナデ 外面・肩部タテハケメ 内面・肩部ヨコナデ	Qトレンチ (外面にスス沈着)
16	甕土器	橙	均質緻密	良好やや硬質	口径 14.4	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端上方フマミアゲ内傾 口縁端面に凹線1条 内面口縁部に凹線2条	内外面口頸部ヨコナデ 外面肩部タテハケ 後ヨコナデ 内面・肩部ヨコナデ	Sトレンチ —50cm (外面にスス沈着)
17	甕土器	淡黄橙	均質緻密	良好やや硬質	口径 17.0	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端上方フマミアゲ内傾 口縁端面に凹線1条 口縁内面に凹線1条	内外面・口頸部ヨコナデ 外面・肩部タテハケメ 内面・肩部タテハケ 後ナメハケ	T*トレンチ東部—中部 —20~40cm (外面にスス沈着)
18	甕土器	灰白淡黄	均質緻密	良好やや軟質	口径 16.0	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端上方フマミアゲ内傾 口縁端面に凹線1条 口縁内面に凹線1条	内外面口頸部ヨコナデ 外面・肩部左傾ナメハケ 後タテハケ 内面・肩部タテナデ	Tトレンチ 黒褐色腐植土層 (外面にスス沈着)
19	甕土器	明黄橙	均質緻密	良好硬質	口径 15.6	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端上方フマミアゲ内傾 口縁端面に凹線1条 口縁内面に凹線1条	外面・口縁部ヨコナデ 肩上部ヨコハケ 後タテハケ 肩下部ヨコハケ 後ナメハケ 内面・肩部ナメハケ 後ナゲ仕上げ	T*トレンチ —60cm (外面にスス沈着)
20	甕土器	淡黄橙	均質緻密	良好硬質	口径 13.8	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端上方フマミアゲ内傾 口縁端面に凹線1条 口縁内面に折凹線1条	内外面口頸部ヨコナデ 外面・肩部ナメハケメ 内面・肩部ナメハケメ	T*トレンチ —40cm (外面にスス沈着)

通称番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
21	甕型土器	黄橙	均質緻密	良好やや軟質	口径 17.4	「く」の字に外反する口頸部 口縁端面に弱凹面・内傾 口縁内面全体が緩内彎	内外面口頸部ヨコナデ	Q・Rトレンチ面 —70cm
22	甕型土器	黄橙—橙	均質中砂散在	良好軟質	口径 12.1	「く」の字に外反する口頸部 口縁端上方ツマミアゲ丸くオサエル 口縁端面面に凹線文1条	不明	Tトレンチ (黒褐色産植土層)
23	甕型土器	浅黄	均質緻密	良好硬質	口径 15.0	「く」の字に外反する口頸部 口縁端弱く上方ツマミアゲ、直立気味内傾させる 口縁端面に弱凹線文1条	口縁端面ハケメ仕上げ 外面肩—頸部ヨコハケ後ヨコハラミガキ 内面・肩部ハラミガキ後ナデ仕上げ	Tトレンチ東部 —70cm
24	甕型土器	橙	中砂点在織密	良好硬質	口径 15.5 器高 26.5 底径 5.0	大きく「く」の字に外反する口頸部 直立気味の口縁端面に凹線文1条 口縁内面に弱凹線文2条 口縁上端を丸くオサエル	内外面口頸部ヨコナデ 外面・胴下半部タテハラミガキ 外面・胴上半部ナメハケメ 内面・胴下半部タテナデ 内面・胴上半部ハケメ後ナデ	Tトレンチ中央部 —60cm (外面にスス沈着)
25	甕型土器	橙	均質緻密	良好やや硬質	底径 8.4	胴上半部に二列の櫛歯列点文 一端立上がり広がる	外面・胴上半部ナデ 外面・胴下半部タテハラミガキ 内面・胴上半部ナメクシメ(ハケ?) 内面・胴下半部タテクシメ(ハケ?)	Uトレンチ西部 —50cm 西壁—130cm 南壁—85cm (底部を北へ向ける)
26	甕型土器	浅黄橙	小砂点在織密	良好やや硬質	底径 8.2	一端立上がり大きく広がる	外面・胴下半部タテハラミガキ 内面・胴下半部タテハラケズリ	Vトレンチ西部 —50cm 西壁—130cm 南壁—85cm (底部を南へ向ける)
27	甕型土器	淡黄白	均質緻密	良好やや軟質	口径 11.0	「く」の字に外反する口頸部 厚めの口縁部内面が緩外反	内外面口頸部ヨコナデ 外面・肩部ヨコハケ 内面・肩部ヨコハラケズリ	Aグリッド南東部 —70cm
28	甕型土器	浅黄橙	小砂点在織密	良好やや軟質	口径 14.7	「く」の字に外反する口頸部 内面口縁上部に1凹面	内外面口縁部ヨコナデ 外面・肩部タテハケメ	Tトレンチ東部 —70cm (外面にスス沈着)
29	甕型土器	外面灰 オリーブ 内面浅黄	粗砂散在織密	良好硬質	口径 14.0	「く」の字に外反する口頸部 口縁部内面が緩外反	内外面口縁部ヨコナデ後ハラミガキ 外面・肩部タテハケ後ハラミガキ 内面・肩部ヨコハラケズリ	Oトレンチ東部中央 —70cm
30	甕型土器	にぶい黄橙	中砂散在織密	良好硬質	口径 13.8	直立気味の頸部 短かく外反する口縁部	内外面口縁部ヨコナデ 内面・肩部ハラケズリ	Rトレンチ (外面にスス沈着)

器物名	器種	色商	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
31	壺型土器	にぶい黄橙	均質緻密	良好硬質	口徑 25.9	緩く「く」の字に外反する頸部 内傾する口縁部 外面に線下部に緩平折な外傾する口縁部 上端面	内外面ヨコナデ	C グリッド —60cm
32	壺型土器 (上鍋?)	内面浅黄橙	粗砂散在	良好軟質	口徑 29.6	「く」の字に外反する口頸部 口縁上端部を丸くおさえる やや厚めの口縁部 内面口縁上部に筋凹面	内外面口縁部ヨコナデ 外面・肩部タテハケ 後ヨコナデ 外面・胴部ヨコハケ? 内面・肩部ナメハケメ	O トレンチ —40cm (外面にスス沈着)
33	壺型土器 (上鍋?)	浅黄橙	中砂点在 緻密	良好やや硬質	口徑 30.4	「く」の字に外反するやや厚めの口縁部 口縁上端部を丸くおさえる	内外面口縁部ヨコナデ 外面・肩部タテハケ 外面・胴部ナメハケ 内面・肩部ヨコハケ・ナメハケ	T トレンチ東部 —50cm
34	壺型土器	内面にぶい黄橙	粗砂点在 中砂散在	良好やや硬質	口徑 17.2	「く」の字に外反する口頸部 内面口縁部が外寄する厚めの口縁部 外面口縁上部に凹線1	内外面口縁部ヨコナデ 外面・肩部タテハケ 内面・肩部ヘラケズリ	O トレンチ —110cm (外面にスス沈着)
35	壺型土器	外面にぶい黄 (内面黄橙)	軽石質 (顆粒性) 多孔質	良好軟質	口徑 10.5	緩く「く」の字に外反する口頸部 内面口縁上端部に筋凹線文1条?	外面口縁部ヨコナデ 肩部タテハケ 胴部ナメハケ? 内面・肩部ナメハケ	T トレンチ中央部 —50cm (養生前測と推定)
36	壺型土器	淡黄～オリブ黄	中砂散在 均質	良好軟質	口徑 18.6	下方へ垂下し、肥厚した口縁端部 内傾する口縁端部に凹線文3条 口縁端下部にへら刻目文 内面口縁部に凹線文3条 外面頸部に凹線文	内外面ヨコナデ	T トレンチ中央部 —50cm
37	壺型土器	外面黄橙 内面オリブ灰	粗砂散在 均質	良好軟質	口徑 15.6	大きく外反する口縁部 下方へ垂下する口唇部 内傾する口縁端部に凹線文3条 後へら刻目文 内面口縁上部に凹線文3条	内外面ヨコナデ	T トレンチ南部 —40～80cm
38	壺型土器	橙	中砂散在 緻密	良好やや軟質	口徑 13.7	下方へ大きく垂下する口唇部 内傾する口縁端部に凹線文5条 後凸部にへら刻目文 後貼付内形浮文 内面口縁上部に凹線文		T トレンチ —30～40cm
39	壺型土器	浅黄	均質緻密	良好硬質	口徑 22.2	下方へ大きく垂下する口唇部 内傾する口縁端部にへら幅3凹線文4条 後2段のへら刻目文 後貼付内形浮文	内外面ヨコナデ	T トレンチ南西部 —60cm (同種のもがTトレンチ黒褐色黄橙土層より出土)

器物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
40	壺 上	淡 橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 25.1	下方へ垂下する口唇部 外傾する口縁端面に3 本葉のクシ指斜格子状 文、後貼付円形浮文 内面口縁上部にも同 様のクシ指斜格子状文	施文後に内外面ヨコナ デ	Jトレンチ西部 —55~65cm
41	壺 上	ぶい 橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 23.6	下方へ垂下した口唇部 内傾するI口縁端面に 凹線3条 内面口縁上部に凹線文 5条	施文後内外面ヨコナデ 後I口縁上部に穿孔(径 1.5mm)を2個1対	Tトレンチ —70cm
42	壺 上	浅黄 橙	小砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 23.1	上下に肥厚する口縁端 直立気味の口縁端面に 凹線文4条 水平気味の内面口縁上 部に凹線文5条 外面頸部に突帯?	外面口唇部ヨコナデ 頸部タテハケ 内面ヨコナデ	Tトレンチ —90cm
43	壺 上	ぶい 橙	小砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 26.0	直立気味の口縁端面に 凹線文3条 水平気味のI口縁上部内 面に凹線文7条	口唇部ヨコナデ 外面頸部タテハケ 内面頸部ヨコナデ	Tトレンチ東部 —50~90cm
44	壺 上	外 高 内 低 淡黄橙	小砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 24.6	直立気味の口縁端面に 凹線文3条 水平気味の口縁上部内 面に凹線文5条	口唇部ヨコナデ 外面頸部タテハケ 後ヨコナデ 内面頸部ヨコナデ ヘラミガキ	Sトレンチ —50cm
45	壺 上	黄 橙	粗砂点在 緻密	良好 やや 軟質	口 径 32.0	下方へ肥厚したI口縁端 部 直立気味に内傾する口 縁端面に右傾ハケメ列 線文 頸部に凸帯	口唇部ヨコナデ 外面頸部タテハケメ	Tトレンチ —50cm
46	壺 上	橙	中砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 19.2	上下に肥厚する口縁端 (内傾) I口縁端面に凹線文4条 貼付円形浮文 頸部に凸帯	口唇部ヨコナデ 外面頸部タテハケ 内面ヨコナデ	Tトレンチ (円形浮文にハケメ痕 がある)
47	壺 上	外 高 内 ぶい 赤 褐	均質緻密	良好 硬質	口 径 17.0	上下に肥厚する口縁端 (内傾) I口縁端面に凹線文3条	口唇部ヨコナデ 外面頸部タテハケ 外面頸部ナメハケ 後ナデ	船岡保存所
48	壺 上	ぶい 黄 橙	粗砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 16.1	下方へ肥厚する口縁端 (内傾) I口縁端面に凹線文3条 後貼付円形浮文 外面頸部に凹線文4条	外面ヨコナデ 外面頸部左傾のナメ ハケ	Tトレンチ (別掲色灰質土層)
49	壺 上	浅 橙	均質緻密	良好 硬質	口 径 16.8	内方へ肥厚する口縁端 水平気味内傾する口縁 端面に凹線文3条 後3倍1組の貼付円形 浮文 内面口縁上部に凹面	外面I口縁上部ヨコナ デ 外面頸部タテ又はナメ ハケ 内面頸部ナメハケ 後ヨコナデ	Qトレンチ東部 —40~50cm
50	無頭壺	外 高 内 ぶい 黄 褐 暗 灰 黄	粗砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 10.8	内方へ肥厚する口縁端 外面口縁部に凹線文5条 口縁部に穿孔(径5mm) 外傾し平坦なI口縁上端 面	口縁上端面ヘラミガキ 外面口縁部ヨコナデ 外面頸上部タテハケ? 内面ヨコナデ	Tトレンチ —50cm

器物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(cm)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
51	無頸壺	ぶい黄緑	小礫点在粗砂散在	良好やや硬質	口径 7.8 器高 9.6 底径 5.9	外傾気味、丸くおさえた口縁端部 外面口縁部に4~5条のヘア描沈線 口縁上部に2個1対の穿孔(径3mm)	外反気味に立上がる底部 外面胴下半部ヨコハラミガキ 外面口縁部ヨコナテ	Uトレレンチ —40~50cm 南壁より 40~50cm 東壁より 482~495cm
52	長頸壺	外面明澄内ぶい赤褐色	均質中砂散在	良好やや軟質	口径 10.6	直立する口縁部 外面口縁上部に凸帯文2條	外面頸部タテハケ 口縁部ヨコナテ	T-T*トレレンチ —90cm
53	壺型土器	外面ぶい橙内面灰	均質緻密	良好やや硬質	口径 8.2	縦く「く」の字に外反する口頸部 内傾する口縁上端面に凹線文2条 縦外反の口縁部に凹線文2条 内面口縁上部に凹面	内外面口縁部ヨコナテ 外面胴部細目右傾ハケメ 内面胴部ユビオサエ後ハケメ	T-T*トレレンチ (赤色顔料塗付)
54	広口壺	浅黄褐色	均質緻密	良好硬質	口径 22.2	丸くおさえた口縁端部 口縁下部に凸帯一様 直立気味の頸部	内外面ヨコナテ	Cグリット南部 —50cm
55	壺型土器	ぶい橙	均質緻密	良好硬質	口径 12.6	「く」の字に外反する口頸部 丸くおさえた口縁端部	内外面当具を使用したヨコナテ 内面胴部ヘルクズリ	T*トレレンチ —40cm
56	壺型土器	明黄褐色	小礫点在粗砂散在	良好やや軟質	口径 11.2	直立する口縁部で端部を丸くオサエル 口縁下部に縦「く」の字の頸部	内外面口縁部ヨコナテ	Qトレレンチ —70cm
57	壺型土器	明黄褐色	粗砂散在均質	良好やや軟質	口径 13.8	縦く「く」の字に外反する口頸部 口縁端部を丸くオサエル 縦外反する口縁内面	外面口縁部帯線波状文 胴部タテハケ 後頸上部にヨコハラ後「く」の字型に配した具条痕とその下方に帯線波状文	円形周溝墓 土壇No-3
58	スタンプ文	浅黄褐色	均質緻密	良好やや硬質	不明	三重の同心円スタンプ文 上下に三本歯帯描沈線	内外面ヨコナテ (同様のもの土壇No-4より内面ヘルクズリのものがある)	T*トレレンチ —70cm
59	小壺	明黄褐色	粗砂点在緻密	良好やや硬質	口径 7.6 器高 9.0?	「く」の字に外反する口頸部 中位にある胴最大径 9.2cm	内外面口縁部ヨコナテ 外面頸部タテハケ 後強いヨコナテ 外面胴部ヨコ・ナメハケ 内面胴部ヨコナテ	O*トレレンチ東部 —100cm
60	小壺	明赤褐色(裏地は浅黄)	粗砂散在均質	良好やや硬質	口径 7.8 器高 9.6	「く」の字に外反する口頸部 外面口縁部が内均気味 中位にある胴部最大径 胴部最大径 9.5cm	外面口頸部ヨコナテ 外面胴部ヨコ・ナメハケ 後、赤色顔料塗付	O*トレレンチ —100cm 東壁より 100cm 南壁より 15cm
61	壺型土器	黄褐色	粗砂点在均質	良好やや軟質	口径 10.4	「く」の字の口頸部 (直立気味) 丸くつまみあげた口縁部 厚めで中位にある胴部	内外面口頸部ハケメ 後ヨコナテ 外面胴部ヨコ・ナメハケ 内面胴部底帯指オサエと不規則なナテ	O*トレレンチ (外面にスス沈着) —90~110cm 東壁より 100cm 南壁より 230cm

遺物番号	器種	色調	粘土	焼成	法量(mm)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
62	小 壺	にぶい 黄 緑	粗砂点在 緻 密	良好 やや 硬質	口 径 8.9 器 高 7.9	「く」の字の口頸部 外面口縁部が内湾気味 器 上 立 上 がる 胴部最大径 9.7cm	外面口縁部ヨコナデ 胴部タテハケ 後強めのヨコナデ 胴部タテハケ 内面口縁部ヨコハケ 後ヨコナデ 胴部エビオサエ、ナデ	B グリッド周溝内 —75cm 北壁より 280cm 西壁より 70cm
63	把 手	橙	中砂点在 均 質	良好 硬質	径 2.9× 2.4	楕円形の断面	外方はナデ 内方はハケメ	T-T'トレンチ —90cm
64	把 手	にぶい 黄 褐	粗砂点在 均 質	良好 硬質	径 2.9× 2.2	外面と内面が平坦 側面には丸味がある	外面にヘラミガキ 内面ナデ	Tトレンチ中央部 —50cm
65	把 手	にぶい橙	中砂点在 均 質	良好 やや 軟質	径 2.2× 1.9	略円形の断面	ナデ?	T'トレンチ —30~40cm
66	把 手	橙	均質緻密	良好 硬質	径 2.1× 1.9	略円形の断面	ハケメ後ナデ	Tトレンチ東部 —70cm
67	壺又甕	橙	粗砂点在 緻 密	良好 やや 硬質	口 径 20.4	「く」の字の頸部 肥厚した直立気味の口 縁部 口縁下部に横 口縁上部部を丸くおさ える	外面口縁部に平行帯描 文 7 条 内外面ヨコナデ?	T'トレンチ —50~80cm
68	壺又甕	赤 褐	均質緻密	良好 硬質	口 径 20.5	「く」の字の頸部 肥厚した直立気味の口 縁部 本側の帯描文の口縁 部外面	内外面口縁部ヘラミガキ 胴部タテハケ後ヨコナデ 外面頸部ヨコナデ 内面頸部ヨコハケ 胴部ヘラケズリ	T'トレンチ東部 —20~40cm
69	壺又甕	明 黄 褐	粗砂点在 均 質	良好 やや 軟質	口 径 18.4	大きく「く」の字の頸 部 内帯する口縁部内面 外面口縁部に弱い平行 帯描文 外面胴部に帯列点文	外面ヨコナデ? 内面口縁部ヘラミガキ 内面胴部ヘラケズリ	T'トレンチ —40cm
70	壺又甕	淡 黄 褐	中砂点在 緻 密	良好 やや 硬質	口 径 19.4	横く「く」の字の頸部 直立気味外反の口縁部 口縁部に平行帯描文 胴部に帯列点文	外面頸部タテハケ 後ヨコナデ 胴部タテハケ後施文 内面口縁部ヘラミガキ 胴部ヘラケズリ	T'トレンチ南西部 —80cm (外面にスス沈着)
71	壺又甕	淡 黄 褐	中砂点在 緻 密	良好 やや 軟質	口 径 23.8	「く」の字の頸部 横く内帯する内面口縁 部 外面口縁部に平行帯描 文 外面胴上部に帯列点 文	外面頸部ヘラミガキ 内面口縁部ヘラミガキ 内面胴部ヘラケズリ	T'トレンチ —70cm
72	壺又甕	灰 白	粗砂点在 緻 密	良好 やや 硬質	口 径 14.8	「く」の字の頸部 横く内帯する内面口縁 部 外面口縁下部に弱い横 外面胴上部に弱い帯描 凸面	外面口縁部に弱い帯描 文 胴部ヨコナデ 胴部ハケメ 内面口縁部ヨコナデ 後ヘラミガキ 胴部ヘラケズリ	T'トレンチ東部 —20~40cm

器物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
73	壺又甕	褐～黒褐	灰褐色 均質緻密	良好 硬質	口徑 19.4	強く「く」の字の頸部 肥厚した直立口縁部 口縁部外面に櫛指文 (7本) 口縁下部に縦 肩部に櫛指波状文	外面口縁部櫛指 波ヘラミガキ 内面口縁部ヘラミガキ 内面肩部ヘラケズリ	T*トレンチ西部 —40cm
74	壺又甕	浅黄橙	粗砂散在 緻密	良好 やや 軟質	口徑 17.2	肥厚した「く」の字の 口頸部 口縁部外面は縦外反し 内面は縦内弯する	外面口縁部平行櫛指文 頸部ヨコナゲ 肩部タテハケ 後ナデ 内面は不明	T*トレンチ —50～80cm (外面にスス沈着)
75	壺又甕	浅黄	粗砂散在 緻密	良好 やや 硬質	口徑 20.0	「く」の字の頸部 内弯する口縁部内面 短かめの口縁部	外面口縁部平行櫛指文 頸部ヨコナゲ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ東部 —20～40cm (外面にスス沈着)
76	壺又甕	淡黄 ～浅黄	中砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 18.5	「く」の字の頸部 外面口縁部にハクメ 外面肩上部に櫛指波状 文 口縁下部に鈍い縦 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部に部分的ヘ ラミガキ 頸部ヨコナゲ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	Dグリッド —60cm
77	壺又甕	黄橙	粗砂散在 緻密	良好 やや 軟質	口徑 18.8	「く」の字の頸部 口縁部外面は縦外反し 内面は縦内弯する	外面口縁部平行櫛指文 頸部ヨコナゲ 肩部櫛指波状文 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ —70cm (赤色顔料塗付)
78	壺又甕	浅黄	中砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 20.8	内弯する口縁部内面 外面口縁下部に鈍い縦	外面口縁部平行櫛指文 後部分的ヘラミガキ 肩部櫛指波状文 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	Dグリッド南部 —30cm
79	壺又甕	なおい橙	均質緻密	良好 硬質	口徑 18.8	「く」の字に外反する 口頸部 口縁下部に凸帯 口縁部外面は縦外反し 内面は縦内弯する	外面口縁部平行櫛指文 頸部ヨコナゲ 内面口縁部ヨコナゲ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ —40cm
80	壺又甕	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 やや 軟質	口徑 16.2	垂下がる口縁下部 (複合口縁) 直立気味外反する口縁 部 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部弱い平行櫛 指文 頸部帯歯列点文 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ —90cm (外面にスス沈着)
81	壺又甕	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 やや 軟質	口徑 14.8	垂下がる口縁下部 直立気味外反する口縁 部外面と縦内弯する口 縁部内面 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部弱い平行櫛 指文 頸部帯歯列点文 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ (外面にスス沈着)
82	壺又甕	浅黄	粗砂散在 緻密	良好 やや 硬質	口徑 17.9	「く」の字の口頸部 外反する口縁部外面と 縦内弯する口縁部内面 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部平行櫛指文 頸部ヨコナゲ 肩上部櫛指波状文 肩下部タテハケ? 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ南西部 —50～60cm (外面にスス沈着)

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(cm)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
83	壺又甕	橙-黄褐	中砂敷在 緻密	良好 やや 硬質	口径 18.1	「く」の字の頸部 縦外反の口縁部(複合) 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部平行帯描文 頸部ヨコナデ 肩上部帯描波状文 内面口縁部ヨコナデ 内面肩部ヘラミギキ	Tトレンチ東部 -50-70cm (黒崎植木土層)
84	壺又甕	橙-黄橙	粗砂敷在 均質	良好 やや 軟質	口径 17.6	「く」の字の頸部 縦外反の口縁部(複合) 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部平行帯描文 頸部ヨコナデ 肩上部帯描波状文 内面口縁部ヘラミギキ 内面肩部ヘラミギキ	Tトレンチ東部 -50-70cm (外面にスス沈着)
85	壺又甕	浅黄橙	均質緻密	良好 やや 硬質	口径 20.8	「く」の字の頸部 縦外反の口縁部 (帯複合) 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部平行帯描文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヨコナデ 肩部ヘラミギキ	Tトレンチ南西部 -60cm (外面にスス沈着)
86	壺又甕	浅黄橙	粗砂敷在 緻密	良好 硬質	口径 26.9	「く」の字に外反する 口縁部 外面口縁下部に接 やや肥厚し、外反する 口縁部	外面口縁上部ヨコナデ 口縁部平行帯描文 後ヘラミギキ 頸部ヘラミギキ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	Sトレンチ -50cm
87	壺又甕	浅黄橙	中砂敷在 緻密	良好 やや 硬質	口径 18.8	「く」の字の頸部 口縁下部に垂下する硬 厚めの外反する口縁部 (複合) 口縁上端部は面ドリ気 味	外面口縁部と肩部に平 行するハケメ文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	T-Tトレンチ (外面にスス沈着) (平行ハケメ文は平行 底帯描沈着と呼ぶべき かも)
88	壺又甕	灰白- 浅黄橙	小砂点在 中砂敷在	良好 やや 硬質	口径 16.0	「く」の字の頸部 口縁下部に垂下気味の 接 外反する口縁部(複合) 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部 平行ハケメ文 肩部タテハケ 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	Tトレンチ南西部 -50-60cm (外面にスス沈着)
89	壺又甕	浅黄橙- にふい 黄橙	中砂敷在 緻密	良好 やや 硬質	口径 30.4	「く」の字に外反する 口縁部 口縁下部に垂下する硬 外反する口縁部(複合) 内面口縁部に凹面2段	外面口縁部平行帯描文 後ヘラミギキ 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ?	Bグリッド -70cm
90	壺又甕	外面橙 内面赤 にふい 赤褐	中砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 16.5	「く」の字に大きく外 反する口縁部 口縁下部に接 外反する外面口縁部と 内面口縁部	外面口縁部平行ハケメ 文 頸部ヘラミギキ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	Tトレンチ東部 -50cm (外面にスス沈着)
91	壺又甕	外面橙 内面オリーブ 黒	中砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 19.0	「く」の字に外反する 口縁部 口縁下部に接 内面口縁部に凹面2段 外反する口縁部外面	口縁部をややワマシ 出す。 外面口縁部平行ハケメ 文 頸部ヨコナデ 肩部帯描波状文 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	Aグリッド溝伏遺構 -60cm
92	壺又甕	にふい 黄橙	均質緻密	良好 やや 硬質	口径 16.6	「く」の字に外反する 口縁部 口縁下部に接 外反する口縁上端部 外反する口縁部外面と 凹面2段の口縁部内面	外面口縁上部ヨコナデ 口縁部平行帯描文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミギキ 肩部ヘラミギキ	Bグリッド -50cm Q-Rトレンチ -70cm

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
93	壺又甕	橙黄褐 明黄褐	中砂散在 微密	良好 やや軟質	口径 15.2	「く」の字に大きく外反する口頸部 外反する口縁部外面と 四面2段の口縁部内面	口縁上端部ややツマミ 出し 外面口縁部平行ハケメ 文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T・T*トレンチ
94	壺又甕	明黄褐	小砂点在 中砂散在	良好 やや軟質	口径 14.7	「く」の字に大きく外反する口頸部 外反する口縁部外面と 内寄し外反する口縁部 内面	外面口縁部平行櫛歯文 頸部ヨコナデ 肩上部帯弧状文 内面口縁部ヨコナデ? 肩部ヘラケズリ?	Oトレンチ -65cm
95	壺又甕	橙黄褐 淡黄橙	粗砂散在 微密	良好 硬質	口径 16.8	「く」の字に外反する 口頸部 口縁下部に縁 均等厚の口頸部と肩部	外面口縁部平行櫛歯文 肩部帯弧(4本)列点文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヨコナデ、 ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	Tトレンチ東部 -50cm (外面にスス沈着)
96	壺又甕	にぶい 黄褐	中砂散在 微密	良好 硬質	口径 19.7	「く」の字に外反する 口頸部 口縁下部に垂下気味の 縁 外反する口縁部外面と 内寄する口縁部内面	外面口縁部ヨコナデ 肩部タテハケ 後ヨコナデ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	Tトレンチ東部 -40cm (外面にスス沈着)
97	壺又甕	外面 黄褐 内面灰白	中砂点在 均質細砂	良好 やや軟質	口径 22.0	大きく「く」の字の頸 部 外傾する口縁部外面と 内寄する口縁部内面	外面口縁部平行ハケメ 文 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヨコナデ 肩部不明	Tトレンチ -40cm
98	壺又甕	黄褐	粗砂点在 中砂散在	良好 やや硬質	口径 15.1	「く」の字に外反する 口頸部 口縁端部を丸くおさ える 口縁下部に筋い縁 外反気味の口縁部外面 と内寄する口縁部内面	外面口縁部海流状櫛歯 文 肩上部口縁列点文 内面口縁部ヘラミガキ 肩部タテヘラケズリ 後ヨコナデ?	Sトレンチ -50cm
99	壺又甕	橙	中砂散在 微密	良好 やや硬質	口径 17.2	「く」の字の頸部 やや内傾する口縁部外 面と内寄する 口縁部内面 口縁上端部を丸くおさ える	外面口縁部出貝ヨコナ デ 頸部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	T*トレンチ 東部~中部 -20~40cm
100	壺又甕	黄褐	小砂点在 中砂散在	良好 やや軟質	口径 12.6	厚めで「く」の字の頸 部 短かく直立気味 外反の口縁部外面 内寄し外傾する口縁部 内面	外面口縁部平行櫛歯文 ? 肩部不規則なヨコハケ 内面口縁部ヘラミガキ 肩部ヘラケズリ	Tトレンチ東部 -50cm
101	壺又甕	淡赤橙	粗砂点在 微密	良好 やや軟質	口径 16.8	直立気味に高く外反す る口縁部 口縁下部に縁 「く」の字に外反する 頸部 (複合口縁)	不 明	円形周溝帯 第14岡 土壌 No-①

透物番号	器種	色調	胎土	施成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
106	壺又甕	浅黄橙～ 黄 橙	小礫点在 中砂散在	良好 やや 硬質	口徑 11.3	直立する口縁部と口縁 下部に鋭い稜 「く」の字の頸部 口縁上端部を外方へツ マミ出し丸くおさえる	外面口縁部ヨコナデ 肩部ヨコハケ 内面口縁部ヨコナデ 肩部ヘラケズリ	Bトレンチ 貯蔵穴南方 —40cm 120cm (外面にスス洗着)
107	壺又甕	に ぶ い 黄 橙	小礫点在 中砂散在	良好 やや 硬質	口徑 12.4	直立する口縁部と口縁 下部に鋭い稜 「く」の字の頸部 口縁上端部を外方へツ マミ出し丸くおさえる (複合口縁)	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部タナハケ後、 帯括平行、波状文 肩、底部ナメハケ 内面肩・胴ヘラケズリ	Bトレンチ 貯蔵穴南方 —40cm 120cm
108	壺又甕	淡黄～ 浅黄 橙	小礫点在 小砂散在	良好 やや 硬質	口徑 30.0	外反する口縁部の上部 と下部に凹面があり口 縁下部に垂下する鋭い 稜 縦く外反する口縁内面 口縁上端部を外方へツ マミ出し丸くおさえ、 上端を面下りして平坦 面をつくる。(複合)	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部ヨコハケ 内面肩部ヘラケズリ	円形周溝帯 第14回 No-⑩
109	壺又甕	淡黄橙～ 黄 橙	中砂点在 緻 密	良好 やや 硬質	口徑 20.8	外反する外面口縁部と 内面口縁部を丸くおさ える	外面口縁部平行ハケメ 文 肩部ヨコナデ 内面口縁部ヨコナデ? 肩部ヘラケズリ	Tトレンチ南西部 —60cm
110	壺又甕	に ぶ い 黄 褐	中砂散在 緻 密	良好 硬質	口徑 16.5	外反する外面口縁部と 下部に凹面をつくり外 反する内面口縁部 外面口縁下部に垂下し ない鋭い稜 口縁端部を丸くおさ える	内外面ヨコナデ 外面肩部タナハケ 後T字帯描文 内面肩部ヘラケズリ	Qトレンチ —40cm
111	壺又甕	浅黄 橙	中砂散在 均 質	良好 やや 硬質	口徑 17.7	縦外反する外面口縁部 と内面口縁部を丸くお さえる 外面口縁下部に外方へ の鋭い稜 口縁上端部を側外方へ ツマミ出し丸くおさ える	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	円形周溝帯周溝内 (Bグリッド)
112	壺又甕	淡 黄	小礫点在 均 質 中砂散在	良好 やや 硬質	口徑 18.5	弧状の頸部 口縁下部に垂下する稜 極端な複合口縁 内面口縁下部に上方を 向く凹面 口縁部を外方へツマミ 出し丸くおさえる	内外面ヨコナデ	円形周溝帯 第14回 No-⑩
113	壺又甕	に ぶ い 黄 橙	中砂散在 緻 密	良好 やや 軟質	口徑 14.6	「く」の字の頸部 外反する口縁部外面と 内面口縁部を丸くお さえる 口縁上端部は水平?	内外面ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	円形周溝帯 第14回 土壁 (外面にスス洗着)
114	壺又甕	オリーブ 黄	均 質 中砂散在	やや 不良 軟質	口徑 19.2	「く」の字に外反する 口縁部 縦外反する口縁外面と 内面口縁部を丸くお さえる	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部ヨコハケ? 内面肩部ヘラケズリ?	Tトレンチ 東部～中央部 —20～40cm (外面にスス洗着)

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形類上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
111	壺又甕	淡黄	粗砂点在 緻密	良好 やや 軟質	口径 19.2	「く」の字に外反する 口頸部 外反する外面口縁部と 内反し外反する内面口 縁部 口縁上部を丸くおさえ る 外面口縁下部に稜	内外面口縁部ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	T'トレンチ南西部 —60cm (外面スス沈着)
112	壺又甕	明白黄	粗砂点在 密	良好 やや 硬質	口径 16.0	口縁下部に鋭い稜 口縁上部を丸くおさえ る 外反する外面口縁部 口縁下部に凹面をもち 外反する内面口縁部	口縁部内外面ヨコナデ 外面肩部平行條襷文 内面肩部ヘラケズリ	Bトレンチ —40cm 貯蔵穴南方 120cm (倒立して出土する)
113	壺又甕	オリーブ 灰	中砂点在 粗砂散在	良好 硬質	口径 21.4	「く」の字の口頸部 外反する外面口縁部と 内反し外反する内面口 縁部 口頸部を外方へツマミ 出し丸くおさえ る 口縁下部に鋭い稜	口縁部内外面ヨコナデ 外面肩部平行條襷文 内面肩部ヘラケズリ	Bトレンチ 貯蔵穴内出土
114	壺又甕	淡黄	均質緻密	良好 硬質	口径 18.0	弧状の頸部 口縁下部に稜 稜下部に凸面 (接合口縁) 外反する外面口縁部と 上方を向く凹面から外 反する内面口縁部 口縁上部部を丸くおさ え る	内外面ヨコナデ 内面肩部エビオサエ	円形周溝蓋 第14図 No-11
115	壺又甕	浅黄橙	均質緻密	良好 硬質	口径 18.6	口縁下部に外方を向く 稜 口縁上部部丸くおさえ る 外反する外面口縁部と 上方を向く凹面から外 反する内面口縁部	内外面ヨコナデ	円形周溝蓋内 (Cグリット) (外面赤色顔料塗付)
116	壺又甕	灰黄褐— にぶい 黄橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口径 13.3	「く」の字に外反する 口頸部 直立気味外反する外面 口縁部と内寄する内面 口縁部	口縁部内外面ヨコナデ 外面肩部ヘラナデ仕上げ 内面肩部ヘラケズリ	T-T'トレンチ —90cm (外面にスス沈着)
117	壺又甕	橙	均質緻密	良好 硬質	口径 14.5	「く」の字に外反する 口頸部 内傾する口縁上端面に 凹線文1条 内面口縁上端に凹線1 条 内面口縁下端に1凹面	内外面ヨコナデ 内面肩部エビオサエ	Cグリット —30cm
118	壺又甕	赤褐	粗砂点在 中砂散在	良好 やや 硬質	口径 18.8	「く」の字に外反する 口頸部 口縁上端面を水平につ くり、1条の沈線文を 入れる。 内面口縁部上下端に開 いた凹面	外面口縁部ヨコナデ 肩部タテハケ 後ヨコハケ、ナメハ ケ 内面口縁部ヨコハケ 肩部ヘラケズリ 後ナデ、エビオサエ	Q'トレンチ中央部 —120cm

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(cm)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
119	壺又甕	赤 褐	中砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 15.2	「く」の字に外反する 口頸部 外面口縁下部に鈍い稜 内面口縁端に稜を作り、 地面を面どりして外積 させる。 内面口縁下部に弱い凹 面	外面口縁部ヨコナデ 肩部ヨコハケ 胴上部直立気味ナメ ハケ 胴下部ナメハケ? 内面口縁部ヨコハケ 後ヨコナデ 肩部ヨコナデ 胴部ヘラケズリ	O'トレンチ —120~130cm (外面にスス沈着)
120	壺又甕	浅黄 橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口徑 15.4	「く」の字に外反する 口頸部 縦内湾の口縁部 口縁上端に面どりをして 外積 内面口縁端に稜	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部タテハケ 後ヨコハケ 内面肩部ヘラケズリ	O'トレンチ中央部 —120cm
121	壺又甕	浅黄 ~ ぶい橙	小稜点在 粗砂散在	良好 やや 硬質	口徑 17.2	「く」の字に外反する 口頸部 縦内湾直立気味の口縁 部 口縁上端に面どり無く 丸くおさえる 内面口縁部に2凹面	内外面口縁部ヨコナデ 外面肩部ナメハケ 後ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	O'トレンチ
122	壺又甕	浅黄 橙	粗砂散在 細砂均質	良好 やや 硬質	口徑 18.0	「く」の字に外反する 口頸部 口縁上部内面に稜 外積する外面口縁部と 内寄する内面口縁部	口縁部内外面ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	O-O'トレンチ
123	壺又甕	外面灰面 内面 ぶい橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口徑 15.4	「く」の字の頸部 直立する外面口縁部に 2凹面 内湾し立上がる内面口 縁部 口縁端部を丸くおさ える	口縁部内外面ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	T'トレンチ —50cm (外面にスス沈着)
124	壺又甕	外面灰面 浅黄 橙 内 灰 オリーブ	粗砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 12.7	「く」の字の口頸部 口縁下部に凸面外反す る口縁部外面と内湾す る口縁部内面 口縁端部を丸くおさ える	外面口縁部ヨコナデ 肩部不規則なハケメ 内面口縁部ヘラミガキ ? 肩部ヘラケズリ	T'トレンチ (外面にスス沈着)
125	壺又甕	ぶい橙	粗砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 19.0	「く」の字の頸部 口縁下部に鈍い稜 稜上位の凹面から内湾 気味の口縁外面と同面 から外反する口縁内面 口縁上端部を丸くおさ える	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ヘラミガキ	T'トレンチ —30~40cm (外面にスス沈着)
126	壺又甕	外面灰面 内面 明赤褐	中砂散在 緻密	良好 硬質	口徑 16.6	「く」の字の口頸部 口縁下部に鈍い稜 気味の稜 外積する外面口縁部に 凹面2 内寄する内面口縁部 口縁上端部を丸くおさ える	口縁部内外面ヨコナデ 外面肩部タテハケ 後ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	T-T'トレンチ (外面にスス沈着)

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法範(mm)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
17	壺又甕	橙	小砂散在 緻密	良好 硬質	口径 14.0	「く」の字の頸部 (複合口縁) 口縁下部に外方を高く 鋭い縁 水平気味に内傾する口 縁上端面 縦外反し縁内寄する口 縁部内外面 外面口縁上部をややツ マミ出す	口縁部内外面ヨコナデ 内面肩部ヘラケズリ	川形岡溝墓 第14回 No-⑬ 外面赤色顔料塗付
18	壺又甕	明赤褐	粗砂散在 緻密	良好 硬質	口径 21.4	「く」の字の口頸部 内傾する口縁上端面に 凹面 外面口縁下部に凸帯 内面口縁部に弱凹面2	口縁部内外面ヨコナデ	Cグリッド —25cm (Qトレンチ東部 —40—50cm)
19	壺又甕	明赤褐	中砂散在 緻密	良好 硬質	口径 15.8	「く」の字の口頸部 内傾する口縁上端面に 沈着1条 外面口縁下部に凸帯1 条 内方を向く凹面から外 反する内面口縁部 口縁上端面を外方へつ まみ出す	口縁部～肩部を均厚に する 口縁部内外面ヨコナデ 外面肩部タテハケ 後ヨコハケ 内面肩部ユビオサエ 内面肩部ヘラケズリ	Cグリッド —40cm (外面にスス沈着)
10	壺又甕	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質	口径 26.0	縦外反する外面口縁部 弱凹面を2つもつ内面 口縁部 口縁端面を丸くおさえ る	外面口縁部ヨコナデ 内面口縁部ヘラミガキ	円形岡溝墓 第14回 No-④ Cグリッド —40cm
24	フイゴ	外面灰白 内面に ぶい橙	小礫点 在 緻密	良好 硬質	外径 9.5 内径 3.2			E'トレンチ西部 —50cm
25	土鏡							
a	土鏡	灰白	石英粒 在 緻密	良好 やや 硬質	完形品	全長 3.5 内径 0.4 最大径 1.25 (cm)		Oトレンチ —40cm
b	土鏡	灰白	均質緻密	良好 やや 硬質	略形 完品	全長 4.2 内径 0.45 最大径 0.8 (cm)		Oトレンチ東部 —90cm
c	土鏡	灰白	均質緻密	良好 やや 硬質	略形 完品	全長 3.8 内径 0.55 最大径 0.9 (cm)	外面赤色顔料塗付	E'トレンチ西部 —50cm
d	土鏡	浅黄橙	均質微粒	良好 やや 軟質	不形 完品	残存長 3.7 内径 0.5 最大径 1.5 (cm)		Aグリッド —40cm

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(ml)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
e	上 皿	にぶい褐	均質緻密	良好 やや 硬質	完形品	全長 4.75 内径 0.75 最大径 1.25 (cm)		E・E'トレンチ間 ④ O・O'トレンチで 7個片 E,ビトレンヂで 6個片 Aグリッドで 1個片 Tトレンチで 1個片 計15個分を検出する。
226	高 杯	橙	中砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 27.2	内寄し外反する口縁部 内面先端部に凹線1条 外面中部に垂下する線	内外面ヘラミガキ	Tトレンチ東部 —50—90cm
227	高 杯	橙	中砂点在 細砂散在	良好 やや 軟質	口 径 24.2	外反する口縁部立上がり 上端部を丸くおさえる 立上がり下部に下方を 向く線	外面ヘラミガキ 内面不明	Tトレンチ東部 —70cm (外面赤色顔料塗付)
228	高 杯	橙～ 明赤褐	均質緻密	良好 硬質	口 径 20.7	内寄し外反する口縁部 上端部を丸くおさえる	内外面ヘラミガキ	T'トレンチ 東部～中央部 —20—40cm
229	高 杯	明赤褐	小礫点在 緻密	良好 硬質		不明(窪底部)	外面タテヘラミガキ 内面ヘラミガキ	T'トレンチ —30—40cm
230	高 杯	浅黄橙～ にぶい 黄 橙	小礫点在 緻密	良好 硬質	口 径 25.0	外反する口縁部 内面上端部が水平	外面ヨコナデ 内面ヘラケズリ 後ヘラミガキ	Aグリッド
231	高 杯 又は 器 台	外 面 にぶい 中 面 にぶい 黄 橙	均 質 中砂散在	良好 硬質	口 径 17.6	口縁下部に短い横 線部外面外反、内面内 寄りとして内外面二段に 外反する口縁部 上端部を丸くおさえる	内面ヘラミガキ	円形周溝墓 第14区 No-①
232	器 台 又は 高 杯	明赤褐	小礫点在 緻密	良好 硬質	口 径 20.4	口縁下部に短い横 上端部を丸くおさえる 外面は弱内寄し外反す る 内面は内寄し外反する	内外面ヘラミガキ	円形周溝墓 第14区 土溝 No-②
233	高 杯 又は 器付椀	浅黄橙	均質緻密	良好 硬質	口 径 16.3	内寄し深目の杯身 外面上部をやや外反 丸味のある上端面	外面軽いタテハケ 後ヨコナデ 内面ヨコナデ 後ヘラミガキ	Cグリッド北部 —60cm (外面赤色顔料塗付)
234	杯又は 皿	橙	粗砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 13.7	水平な底部 内寄する口縁部 上端部を丸くおさえる	内外面ヨコナデ 外面底部回転ヘラケズ リ?	Tトレンチ —40cm (外面赤色顔料塗付)
235	高 杯	橙	中砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 16.3	外傾気味に内寄し、上 部が外反する杯身 端部を丸くおさえる	外面タテハケ 後ヨコナデ 内面ヨコナデ	Qトレンチ —40cm (外面赤色顔料塗付?)
236	高 杯	橙	中砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 16.2	弱く内寄し外反する杯 身 上端部を外方ヘラミ ガキ出し 丸くおさえる	外面タテハケ 後ヘラミガキ 内面ヘラミガキ 内面に赤色顔料塗付?	Rトレンチ —40—50cm (外面にスス沈着?)
237	高 杯	橙	小礫点在 緻密	良好 硬質		内面底部に赤色顔料を 付けたヘラミガキによ り放射線状暗文	外面軽いハケメ 後赤色顔料塗付 後ヨコナデ	Oトレンチ東部 —100cm

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量mm	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
28	高 杯	明赤褐	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 18.4	内傾する口縁端面に凹 面1条	外面タナハケ 後ヨコナデ 後赤色顔料塗付 内面赤色顔料塗付 後ヘラミガキ略文	Cグリッド —50cm
29	高 杯	橙	小砂散在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 18.4	上端部を丸くおさえる 口縁上部を細外反させ る	外面ハケメ後ヨコナデ 内面ヘラミガキ 放射線伏味文	Oトレンチ —90~110cm 東壁より 100cm 南壁より 230cm
30	高 杯	橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口 径 18.5	口縁上部を細外反させ る 上部を丸くおさえる	外面ハケメ後赤色顔料 塗付 後ヨコナデ 内面赤色顔料塗付後弱 いヘラミガキ	O—O'トレンチ間 —110 cm
31	高 杯	橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質		不 明	外面ハケメ後回転ヨコ ナデ 内面ヘラミガキ略文	O'トレンチ東部 —120cm
32	高 杯	橙	中砂散在 緻密	良好 やや 硬質	口 径 17.9	内傾し丸味のある口縁 面	外面ハケメ後ヨコナデ 内面ハケメ後、底唇を ヘラミガキ	O'トレンチ東部 —90~110cm
33	高 杯	ぶい 黄 橙	粗砂散在 緻密	良好 硬質		杯身底部	外面タナハケ 内面ヘラミガキ	Tトレンチ (黒褐色腐植土層)
34	高 杯	黄 橙	中砂散在 均 質	良好 やや 硬質		杯身底部	外面タナハケ 内面ナデ	O'トレンチ中央部 —110cm
35	高 杯	淡 橙	小礫点在 緻密	良好 やや 硬質		杯身底部	外面タナハケ 後ヨコナデ 内面ナデ 後ヘラミガキ?	Cグリッド
36	高 杯	淡黄橙	小砂散在 均 質	良好 硬質		杯身底部	外面タナハケ 内面ヘラミガキ?	Bトレンチ西壁ビット
37	高 杯	黄 橙	小礫点在 緻密	良好 やや 硬質		杯身底部	外面ハケメ 内面不明	Q—Rトレンチ間 —70cm
38	高 杯	明 橙	小礫点在 緻密	良好 軟質		杯身底部	外面ナデ 内面不明(ナデ)	O'トレンチ 中央ビット —120cm
39	高 杯	橙	均質緻密	良好 硬質		杯身底部	外面ハケメ後ナデ 内面ナデ(回転)	Cグリッド南部 —50cm
39	高 杯	淡黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質		杯身底部	外面ハケメ後強いナデ 内面ナデ?	Q—Rトレンチ —50cm
41	高 杯	淡 黄	均質緻密	良好 硬質		杯身底部	杯部左回りマキアゲ 外外面回転ナデ	Uトレンチ西部 —55~65cm
42	高 杯	橙	小砂点在 緻密	良好 硬質		長脚の高杯、三方より 小円形の穿孔	外面ヘラミガキ	T—T'トレンチ 根石直下の黒土層
43	高 杯	淡 黄	均質緻密	良好 硬質		長脚の高杯 三方より小円形の穿孔	外面ヘラミガキ 杯部底面ヘラミガキ	T'トレンチ —90cm
44	高 杯	黄 橙	小砂点在 緻密	良好 やや 硬質		長脚の高杯 三方より小円形の穿孔	外面赤色顔料塗付	円形周溝 第14回 No—③

遺跡番号	器種	色調	胎土	焼成法量	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
25	高杯	灰黄褐	中砂散在 緻密	良好 硬質		坯底部ヘラミガキ 脚部タテハケ後ヘラミガキ	Cトレンチ -30~50cm
26	高杯	浅黄	中砂散在	良好 やや硬質	脚端径 12.7 胴下部に凹線文4条 内寄する脚下端面	胴中部にタテハケメ文 胴内面下部にヨコハケメ	Uトレンチ -40~50cm 南壁より 40~53cm 西壁より 500~525cm
27	高杯	灰黄褐	粗砂点在 緻密	良好 やや硬質		坯底部ヘラミガキ 脚部ヘラミガキ 脚穴弁部ユビオサエ	Tトレンチ 根石直下の黒上層
28	高杯	ぶい 黄橙	石英粒 散在	良好 硬質	胴の太い脚部で脚穴弁部の凹面がよく見える	坯底部ヘラミガキ 外面脚部ヘラミガキ	Tトレンチ -90cm
29	高杯	橙	中砂点在 緻密	良好 硬質	胴太の脚部で脚穴弁部の凹面がよく見える	外面ヘラミガキ 脚内面ユビオサエナデ	Tトレンチ 東部~中央部
30	高杯	橙	粗砂点在 微砂質	良好 やや硬質	脚端径 13.5 胴太の脚部で脚穴弁部に凸塊面が見える。 脚下部が弱内寄し、下端面は凸面気味外傾し、内面下部に稜	外面タテヘラミガキ 坯底部ヘラミガキ 脚部内面粗いハケメ後ナデ	Tトレンチ 東部~中央部 -20~40cm
31	高杯	浅黄橙	均質緻密	良好 やや硬質	脚端径 15.7 「ハ」の字に開く胴太の脚部 外面下部に凹面、内面下部に凹線文1条 外傾する端面は凸面気味	外面タテヘラミガキ 内面粗いハケメ調整後ナデ仕上げ	Tトレンチ -50~90cm
32	高杯	灰褐	中砂散在 均質	良好 硬質	脚端径 17.6 大きく「ハ」の字に開く脚 外傾する下端面に沈線1条 内面下部に別凹面	外面粗いヘラミガキ 内面ヘラクスリ後ナデ	T-Tトレンチ間 -90cm
33	高杯	灰白	小礫点在 緻密	良好 やや軟質	脚穴弁部に平面が見える	外面ナデ? 内面不明 坯底部ナデ?	Tトレンチ 東部~中央部
34	高杯	明橙	均質 中砂散在	良好 やや硬質	脚穴弁部に平面が見える	外面ヘラミガキ 内面ナデ 坯底部ヘラミガキ	Cグリッド北部 -60cm
35	高杯	浅黄橙	粗砂点在 緻密	良好 やや硬質	脚端径 11.0 低い「ハ」の字の脚 三方より小判形の穿孔 脚下部に凹線文1条 下端面は外傾する平面	外面脚部ヘラミガキ 内面脚部ヨコナデ 坯底部ナデ?	Tトレンチ南西部 -50~60cm
36	高杯	橙	均質緻密	良好 硬質	脚端径 12.6 低く大きく「ハ」の字の脚 下端面は外傾する平面	外面脚部ヘラミガキ 内面脚部ハケメ後部分的ヘラミガキ 坯底部ヘラミガキ	Tトレンチ -30~40cm
37	高杯	黄橙	均質 微細質	良好 やや硬質	脚端径 11.2 低い「ハ」の字の脚 外面下部に凹面文 下端面は水平気味の平面	外面脚部タテヘラミガキ 内面脚部ヨコナデ	Tトレンチ -40cm
38	高杯	赤橙	粗砂点在 細砂散在	良好 やや軟質	脚端径 9.9 低い「ハ」の字脚 下部が弱内寄し、端面を丸くオサエル	内外面ナデ?	Tトレンチ 東部~中央部 -20~40cm

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	法量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地等)
20	高 環	啡赤褐	中砂散在 緻密	良好 硬質		低い「ハ」の字の脚 脚天井部に空洞が見え る	脚部外面細かいヨコハ ラミガキ 脚部内面タテのユビナ ダ 環底部ヘラミガキ	Aグリッド北部 —65cm (外面赤色顔料塗付)
21	高 環	灰 白	均 質 細 砂 質	良好 やや 軟質		低い「ハ」の字の脚	脚部外面ハケメ 後ナデ? 脚部内面ヨコナデ	Aグリッド間溝内 —65cm
22	高 環	浅黄橙	小砂点在 微細砂質	良好 やや 硬質		下半部が大きく「ハ」 の字の脚 (低脚環?)	脚部外面ヘラミガキ 脚内面上半部タテナデ 脚内面下半部ヨコハケ 後ナデ	Eトレンチ
23	高 環	浅黄橙	粗砂点在 緻密	良好 硬質		下半部が大きく「ハ」 の字の脚 (低脚環?)	脚部外面ヘラミガキ 脚内面当具を使ってナ デ?	C'トレンチ
24	高 環	淡赤褐	粗砂点在 微細砂質	良好 やや 軟質		三方より小円形の穿孔	脚外面タテヘラミガキ 脚内面上半部ヨコハ ケズリ	Qトレンチ —40—50cm
25	高 環	明 橙	均 質 細 砂 質	良好 軟質	脚部採 9.2	下半部が大きく「ハ」 の字の脚 脚天井部の平面が見え る	不明(ナデ?)	O'トレンチ —110cm 北壁より 30cm 東壁より 150cm
26	高 環	明赤褐	粗砂散在 細砂質	良好 硬質			外面環底部タテハケ後 ヘラミガキ 外面脚部タテヘラミガ キ 内面脚部ヨコヘラミガ キ	Q-Rトレンチ —80cm
28	高 環	淡 橙	均 質 微細砂質	良好 やや 軟質		下半部が大きく「ハ」 の字の脚 (低脚環?)	不明(ナデ?)	B'トレンチ —40cm
27	高 環	淡橙褐	粗砂点在 微細砂質	良好 硬質		三方より小円形の穿孔 (脚中部)	環底部ヘラミガキ 外面環底部ハケメ後ナ デ 外面脚部タテヘラミガ キ 内面脚部ヘラケズリ後ナ デ	Cトレンチ東方
28	高 環	明赤褐	中砂散在 緻密	良好 硬質			環底部ヘラミガキ 外面環底部細かいハケ メ後ナデ	C'トレンチ —40cm
29	高 環	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質		脚中部に三方より小円 形の穿孔	脚外面ヘラミガキ後明 橙色の赤色顔料塗付	Tトレンチ —50cm
30	高 環	淡橙褐	粗砂点在 緻密	良好 硬質		脚中部に三方より小円 形の穿孔	脚外面タテハケ後ヘラ ミガキ 脚内面ヘラケズリ後ユ ビのタテナデ	O'トレンチ 環内面上部に見られ るタテナデは、女性の 人差し指と推定される
31	高 環 (低脚付 板?)	明赤褐	中砂散在 緻密	良好 硬質		脚下半部が大きく開く 低脚環又は柄	環底面ナデ? 外面ヘラミガキ 内面上半部ヨコハケ	円形間溝部 第14区 No一④

遺跡番号	器種	色調	胎土	焼成	流量(ml)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
202	高環 (低脚付?)	にぶい 黄 緑	中礫混入 均質緻密	良好 硬質	脚端径 15.2	脚下半部が大きく開く 低脚か又は横 開脚部に四方より小円 形の穿孔	外面脚上半部ヨコハラ ミガキ 外面脚下半部粗いハケ メ後脚いヨコハラミガ キ 内面脚上半部ヨコナデ 内面脚下半部ハケメ後 ナデ	円形周溝墓 第14号 No-③ No-④ Aグリッド北部 -65cm
203	高環	青灰白	均質 緻細砂質	良好 硬質		脚中部に1又は2条の凹 線文を有する高環 (土師)	内外面ヨコナデ?	O'トレンチ -65cm
204	蓋類	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質	上端径 3.7	上面が二段階の凹面に より成る 直立気味に外反する外 面上半部 内面中央の天井部に凹 面	上面ナデ 外面タテハラミガキ 内面ハケメ調整後ナデ 仕上げ 上面外縁ヘラオサエ	T-T'トレンチ間 黒褐色腐植土層
205	蓋類	淡黄橙	粗砂散在 微砂質	良好 やや 硬質	上端径 5.0	上面が凹面 上面外縁を丸くおさえ る 弧状に外反する頸部 縁内寄する肩部	外面頸部へ上面ヨコナ デ 外面肩部タテハラミガ キ 内面ナデ後部分的にハ ラミガキ	T'トレンチ 東部へ中央部
206	蓋類	浅黄橙	中砂散在 緻細砂質	良好 やや 硬質	上端径 7.5	上面が凹面 上面外縁を丸くおさえ る	外面ナデ 内面不明	T'トレンチ -40cm
207	蓋類	淡黄橙	中砂散在 緻細砂質	良好 やや 軟質	上端径 6.4	上面が凹面 上面外縁を丸くおさえ る 弧状に外反する頸部 縁内寄する肩部	内外面ナデ?	T'トレンチ -40cm
208	蓋類	明黄橙	小礫散在 緻密	良好 硬質	上端径 5.2	上面が平坦気味の凹面 上面外縁を内傾気味に おさえる	上面ナデ 内面ハラミガキ 外面頸部ユビオサエ	T'トレンチ -40cm
209	蓋類	浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質	上端径 5.0	上面が浅い凹面 上面外縁を内傾気味に おさえる 内面天井部に凹面	外面ハラミガキ 内面ナデ	Dグリッド中央部 -55cm
210	蓋類	明黄橙	小礫散在 粗砂質	良好 やや 軟質	上端径 4.2	上面が深い凹面 上面外縁を丸くおさえ る 直立気味に外反する外 面上部	内外面ナデ?	Bグリッド -50cm
211	蓋類	橙	粗砂散在 緻密	良好 硬質	上端径 5.1	上面が深目が凹面 上面外縁を丸くおさえ る 弧状に外反する頸部	外面頸部ハラミガキ 上面粗いハラミガキ 内面天井部粗いハラミ ガキ	T'トレンチ
212	蓋類	浅黄橙	粗砂散在 緻密	良好 硬質	上端径 5.2 下端径 16.2	上面が凹面 上面外縁を面ドリ気味 オサエ 縁やかに内寄する蓋身 部 下縁部を丸くオサエル	フツミ外面ナデ 外面蓋部ハケメ後ハラ ミガキ 内面天井部ナデ	Bトレンチ 第③ビット (貯蔵穴)

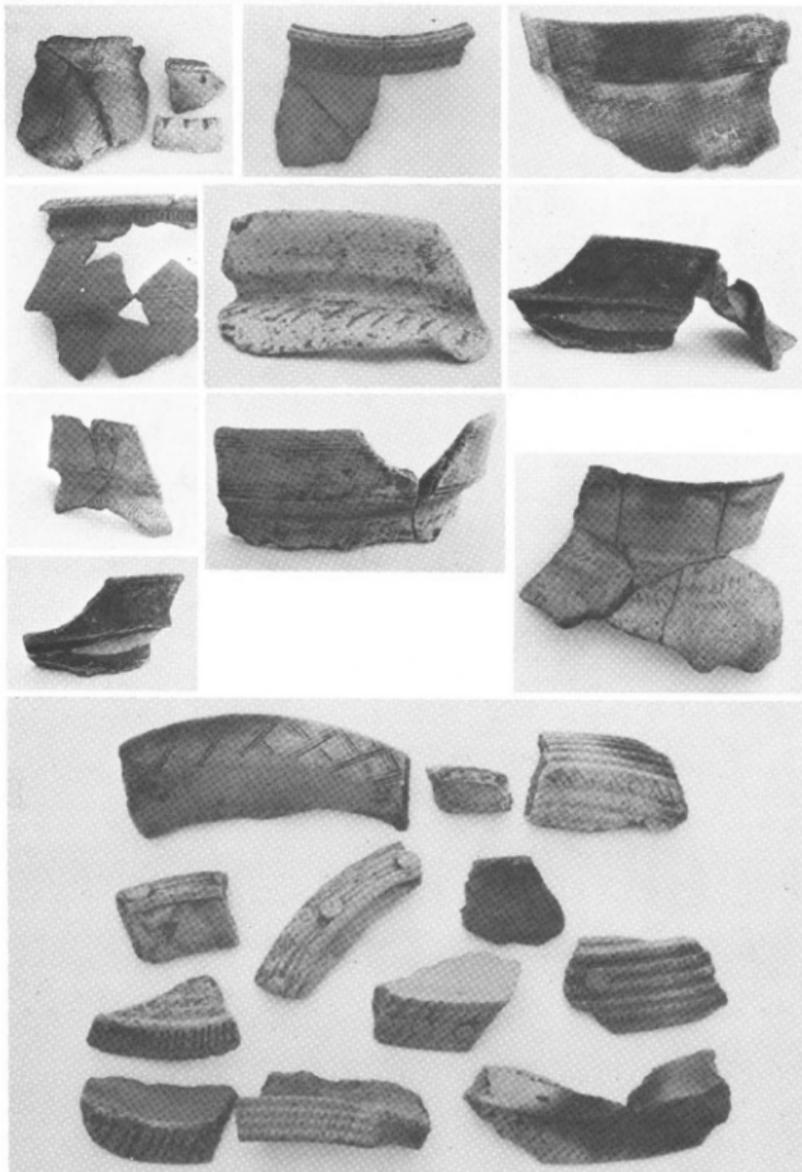
建物番号	器種	色調	胎土	焼成	流量(ml)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
20	甌 類	浅黄橙	粗砂散在 緻密	良好 やや 硬質	下端径 19.3	外傾する下端面に磨擦 沈線3条	外面タテハケ 後ヨコナデ 内面ナデ	円形周溝基 第14区 土壇 No-③ (下端面にスス沈着)
24	器 台	浅黄橙	均 質 微細砂質	良好 硬質	口 径 18.5 器 高 12.9 脚 径 9.5	口縁下部に下方を向く 稜 胴上部に上方を向く稜 口縁部を外反させ、口 縁端を丸くおさえる 脚部内面は割内寄し「 ハ」の字に属く	外面口縁部・脚縁部は ヨコナデ 筒部はタテハラミガキ 内面は不明なれどナデ ?。 筒部はオサエ・ヨコナ デ	T'トレンチ 東部~中央部 —20~40cm 口径が脚径の2倍?
26	器 台	明橙褐	中砂散在 緻密	良好 硬質		直立する筒部	外面ハラミガキ 内面口縁部ハラミガキ 内面筒部エビオサエ 後ヨコナデ	T'トレンチ 東部~中央部 —20~40cm
26	器 台	明浅黄橙	粗砂散在 緻密	良好 硬質		内傾気味に直立する筒 部 (外面に赤色顔料塗付)	外面ハラミガキ 内面口縁部ハラミガキ 内面筒部一脚部ヨコナ デ	O'トレンチ — 110cm 東壁から 140cm 南壁から 35cm
27	器 台	淡赤橙	均質緻密	良好 硬質	口 径 15.9	外傾する口縁部に平行 横摺文(7条) 口縁下部に稜 内面上部は内寄し、端 部を丸くおさえる	外面彫部タテハケ 後ハラガキ 内面上部ヨコハラミガ キ (外面に赤色顔料塗付)	T'トレンチ —50~80cm
28	器 台	にぶい 赤 橙	中砂散在 微細砂質	良好 やや 硬質	口 径 14.5	外傾する口縁部に平行 横摺文(6条) 口縁下部に下方を向く 稜 内面口縁上部に上方を 向く凹面	外面ヨコナデ 内面ハラケズリ (器台の脚部の可能性 有)	T'トレンチ 東部~中央部 —20~40cm
29	低脚環	にぶい 黄 橙	均質緻密	良好 硬質			環部底面ハラミガキ 脚部内面粗いヨコハラ ミガキ	Aグリット南部 —60cm
30	低脚環	淡黄橙	均 質 細砂質	良好 やや 軟質		蓋類の可能性有	外面不明(ナデ?) 脚部内面ハラケズリ 後ナデ	Rトレンチ北部 —80cm
30	低脚環	淡 黄	均 質 細砂質	良好 やや 軟質			外面不明(ナデ?) 脚部内面ハラケズリ	T'トレンチ
32	低脚環	明 褐	均質緻密	良好 硬質	脚 径 3.6	台付筒の可能性有	環部底面ハラミガキ 外面に灰部ハラメ後ナデ 脚部内面ナデ	T'トレンチ —50cm
33	低脚環	明浅黄橙	中砂散在 緻密	良好 硬質	脚径 6.3	台付筒の可能性有	環部内面ハラミガキ 脚部外面タテハラミガ キ 脚部内面ヨコハラミガ キ 脚下端を丸くおさえる	T-T'トレンチ 黒褐色炭相土層

遺物番号	器種	色調	胎土	焼成	流量 ^{mm}	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
306	低脚杯	淡黄橙	粗砂点在 細砂質	良好 やや 硬質			杯部内面ヘラミガキ 外面は細部ヨコナデ 脚部内面ナデ	円形筒溝蓋 第14回 No-①
305	低脚杯	淡黄橙	粗砂点在 細砂質	良好 やや 軟質		台付蓋の可能性有	杯部内面ナデ 杯部外面ナデ 脚部内面ナデ	Q-Rトレレンチ —10cm
306	低脚杯	淡黄橙	小礫点在 緻密	良好 やや 硬質		台付蓋の可能性有	杯部内面ナデ? 杯部外面ナデ 後ヘラミガキ 脚部内面ヨコナデ	Qトレレンチ —35cm
307	低脚杯	灰黄	中砂点在 小砂質	良好 やや 硬質	脚径 7.8	大きく外反し端部を丸くおさえた脚部	杯部内面ヘラミガキ 脚部内外面ヨコナデ	Qトレレンチ —35cm
308	低脚杯	にぶい 黄橙	均質緻密	良好 硬質	脚径 5.2	脚部端部を丸くおさえる	杯部内面ヘラミガキ 脚部外面粗いタテヘラ ミガキ 脚部内面ヨコヘラミガ キ	Tトレレンチ —90cm
309	石器	緑色 凝灰岩			残存長 12.2	断面形が平面扁平な略 楕円形	全面を研磨する	Uトレレンチ —50cm
310	柱状片 刃石片					腹部に凹面があり先端 には打撃痕がある 背部に鼠歯状痕	背部を割刺成形し、そ の他の面を線状に研 磨	Tトレレンチ北東部 —30~40cm 根石直下の黒土層 (発生中~後期)
311	石棒	玄武岩			全長 17.3	片面が扁平な略楕円形 の断面をもつ、 端部に打撃痕	全面研磨	Oトレレンチ —55cm (5世紀頃と推定)
312	石包丁	三都 変成岩?	(緑色)			背が彎曲して、刃が緩 曲線を描く 中央部の背部近くに凹 面より穿たれた2個の 紐穿孔	背部に丸味を出す為 に研磨する 穿孔付近も部分的に研 磨	Uトレレンチ —55cm 焼土直上 (発生中~後期)
313	鉢型 土器	暗褐灰	小礫点在 粗砂散在	良好 やや 硬質	口径 16.2	底面と側面の境界がな く内穿し立上がる 1線端面を丸くおさ える	内面ヘラミガキ 外面ヘラズリ 後粗線なヘラミガキ	Oトレレンチ —110cm (直下より木炭検出)
314	台付柄	明黄褐	粗砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 10.0 器高 4.9 底径 3.2	上・下の端部を丸くお さえる (低脚杯とするには深 すぎ、蓋類とするには 内面のヘラミガキが美 しすぎる)	内面ヘラミガキ 外面ヨコナデ後脚ヘラ ミガキ 台部内面ナデ	Tトレレンチ西部 —90cm (発生中~後期と推定)
315	環 須恵器	青灰	粗砂点在 緻密	良好 硬質	口径 10.2	傾曲して立上がる 受部下方に凹面	マキアゲ 内面及び1線部はヨコ ナデ 外面底部はヘラズリ 後脚部ヘラナデ?	船岡夜所用地 (円形植輪と同時期に 推定される唯一の須恵 器である)

遺物番号	部 種	色 調	胎 土	焼 成	法 量(m)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
36	環 土師器	灰 白	均質緻密	良好 硬質	口 径 14.3	短い台形状の高内付 内面上端に凹線 口縁部を丸くおさえる 内湾して立上がる	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Oトレンチ東部 — 105cm
37	蓋 須恵器	黄 青 灰	小礫点在 中砂散在	良好 硬質	口 径 16.5	低く平坦な天井部 頂部に径 2.5cmの穴状 口縁下部に凹線 直立する下縁面に凹線 1条 内面外縁に凹面	マキアゲ 外面ヘラケズリ後ナデ 内面ナデ	Oトレンチ東部 — 105cm 外面に「キ」の墨書
38	環 須恵器	淡 青 灰	小礫点在 緻 密	良好 硬質	口 径 15.6	外傾する高台付 内湾気味に外傾して立 上がる 口縁端部を丸くおさえる	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Oトレンチ東部 — 105cm
39	環 須恵器	暗 青 灰	小礫点在 緻 密	良好 硬質	口 径 15.0	外傾気味・逆台形の高 台 内湾し外反する立上がり り、口縁部を丸くおさ える	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Oトレンチ東部 — 110cm 東壁より 220cm 北壁より 40cm
30	環 須恵器	オリーブ 灰	粗砂散在 緻 密	良好 硬質	底 径 6.4	平底の杯 部外反して立上がり内 湾する	マキアゲ 内外面ヨコナデ 底面ヘラケズリ	Tトレンチ —30~40cm
31	環 土師器	灰 白	粗砂点在 緻 密	良好 硬質	口 径 13.8	屈曲し、上底気味の底 面 外傾気味に立上がり端 部が外反 外面1線部に凹面 端部を丸くおさえる	マキアゲ 内外面ヨコナデ 底面ヘラケズリ	Gトレンチビット内 —95cm 東壁より 85cm 北壁より 115cm ⑤ 同様の杯をOトレンチ 東部 — 110cm 東壁より 220cm 北壁より 75cm の位置で検出している
32	環 土師器	暗 灰 白	小礫点在 微細砂質	良好 やや 硬質	口 径 12.0	屈曲し、上底気味の底 面。外傾気味に内湾し て立上がり縁外反する 口縁部 端部を丸くおさえる	マキアゲ 内外面ヨコナデ 底面ヘラケズリ	Cグリッド南東 —40cm
33	環 須恵器	灰~暗灰	均質緻密	良好 硬質	口 径 14.3	屈曲する底面 外傾する高い高台 内湾して立上がる	マキアゲ 内外面ヨコナデ 底面ヘラケズリ	Uトレンチ東壁 —55cm
28	蓋 須恵器	暗 青 灰	均質緻密	良好 硬質	口 径 12.1	高い天井部とかえりを 有する蓋で、下端部を 丸くおさえる	内外面ヨコナデ	Tトレンチ —80cm
25	小 鉢 須恵器	暗 青 灰	粗砂点在 緻 密	良好 硬質	口 径 11.4	底面と側面の境界不明 瞭。内湾して立上がる 口縁部を丸くおさえる	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Rトレンチ (土師質小皿と対比)
35	壺 須恵器	紫 青 灰	粗砂点在 緻 密	良好 硬質	口 径 11.1	「く」の字に外反する 口縁部。内傾する口縁 端部に凹面。 外面口上端が凸条状 内面口上端に凹線1条 背の張る壺型土器	内外面口縁部ヨコナデ 外面野タケキ 後ヨコナデ 内面弓弧状の粗い出兵 痕	Tトレンチ —30~40cm
37	壺 須恵器	暗 灰	均質緻密	良好 硬質	口 径 12.9	「く」の字の外傾する口 縁部。内面上部が外反する	内外面ヨコナデ	Tトレンチ —40~50cm
38	壺 須恵器	淡 青 灰	粗砂点在 緻 密	良好 硬質	底 径 6.3	外傾気味の高台	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Oトレンチ —70~90cm

建物の 番号	器種	色調	胎土	焼成	法量 ^(a)	形態上の特徴	手法上の特徴	備考(出土地点)
329	括鉢 備前	にぶい 赤黒	粗砂点在 緻密	良好 硬質	底径 12.6	高さ約2cmの環状な高 台	外面ヨコナデ 内面5本歯の密な彫描	Eトレンチ
330	空 須恵器	暗青灰	小礫点在 緻密	良好 硬質	底径 5.6	略球状の体部 胴下部に凹帯文	外面肩～胴部ヨコナデ 外面胴下部～底部ヘラ ケズリ 内面ヨコナデ	Bグリッド —50cm 外面肩部に自然釉
331	土釜	暗緑灰	均質緻密	良好	口径 32.5	外傾気味凹面の口上端 面。内湾する口縁部 水平気味のツバ ツバ端面に凹線1条	内外面ヨコナデ ツバ内面に指頭圧痕	Eトレンチ —60cm 外面に煤
332	土釜	暗青灰	小礫点在 緻密	良好 硬質	口径 30.4	外傾する口縁端面 大きく内湾する口縁部 内面口上端部に凸帯状 内傾気味で平坦なツバ 端面	内外面ヨコナデ ツバ内面に指頭圧痕	Eトレンチ —60cm
333	土釜	ネリーブ 灰	均質緻密	良好 硬質	口径 18.0	直立気味丸くおさま り口縁部。短かく斜め上 方を向くツバ	内面ツバ下部に指頭圧 痕 内外面ヨコナデ	Oトレンチ東部 —60cm
334	土鍋	淡黒灰	小礫点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 33.9	内湾気味に内傾する口 縁部 外反し内湾する口縁部	内外面ヨコナデ? (外面に煤)	Fトレンチビット内 —85cm
335	土鍋	暗緑灰	均質緻密	良好 硬質	口径 32.0	「く」字に外傾する短 目口縁。内傾する口縁 端面に洗線1条	内外面ヨコナデ	Eトレンチ —60cm
336	土鍋	内面 ナリーブ 灰	均質緻密	良好 硬質	口径 31.6	水平気味に外傾する口 縁端面。内面口上端 上部が直立気味	内外面ヨコナデ	Eトレンチ —60cm
337	土鍋	内面青灰	粗砂点在 緻密	良好 細砂 質	口径 26.0	外傾する凹面の口縁端 面。瓢状に内湾する口 縁部内面。外面口縁上 部に弱凹面	内外面ヨコナデ	Oトレンチ東壁 —60cm
338	小皿 土師質	明 橙	小礫点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 8.2	浅く屈曲する底部 端部を丸くおさえる 内湾気味立上がる	手捏 内外面ヨコナデ	Tトレンチ —37cm 東壁より 170cm 北壁より 35cm
339	小皿 土師質	淡黄橙	粗砂点在 緻密	良好 やや 硬質	口径 7.2	浅目で大きく屈曲する 底部 口縁部を丸くおさえる 内湾気味立上がる	マキアゲ 内外面ヨコナデ	Tトレンチ —40cm 東壁より 205cm 北壁より 52cm (赤色顔料塗付)
340	小皿 土師質	淡黄橙	小礫点在 粗砂点在	良好 細砂 質	口径 7.8	極外反して立上がる 屈曲する底面	マキアゲ 内外面ヨコナデ 外面底部ヘラケズリ?	Tトレンチ —30～40cm
341	小皿 土師質	明 橙	均質緻密	良好 硬質	口径 8.7	内湾して立上がる 口縁端部を得く仕上 げる	マキアゲ 内外面ヨコナデ 回転系切底	Rトレンチ北壁 —60～80cm
342	小皿 土師質	黄 橙	均質緻密	良好 硬質	口径 7.4	外反し内湾して立上 がる 口縁端部を得く仕上 げる	マキアゲ 内外面ヨコナデ	T—Tトレンチ —90cm ③破片も含めると総計 38個体分の土師質小皿 を数える

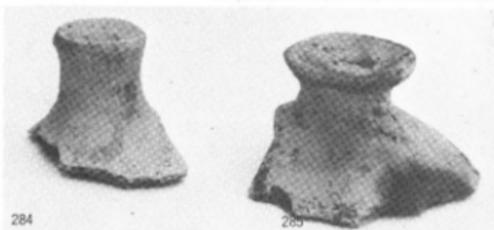
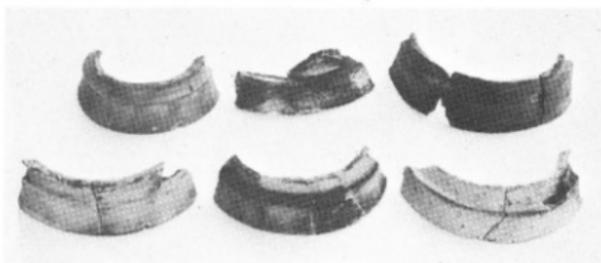
第V章 丸山遺跡遺物写真集



弥生土器 (中期)

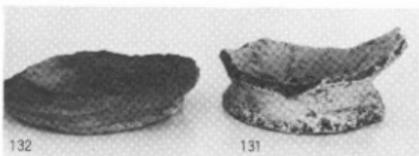
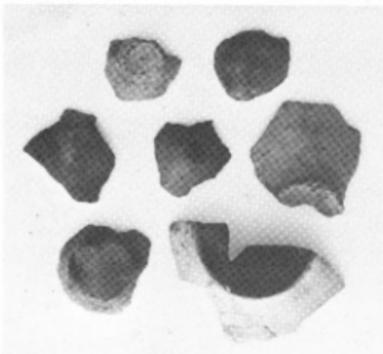
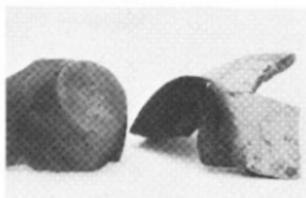


弥生土器 (後期)
↓



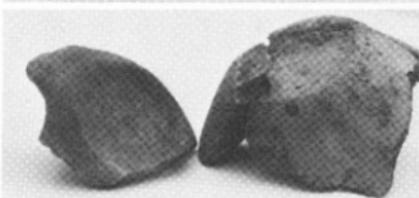
284

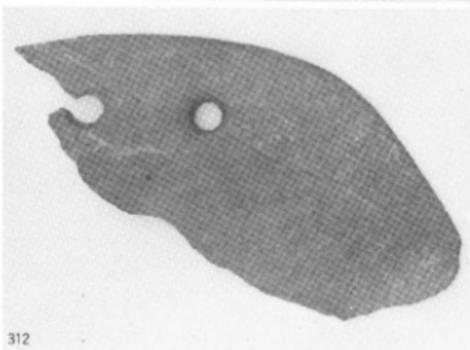
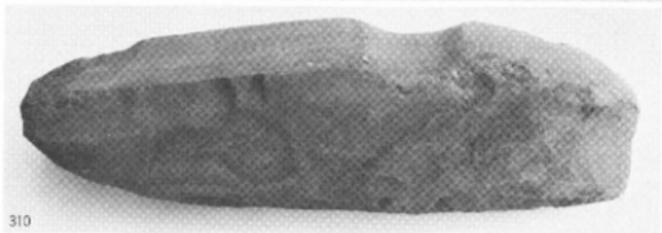
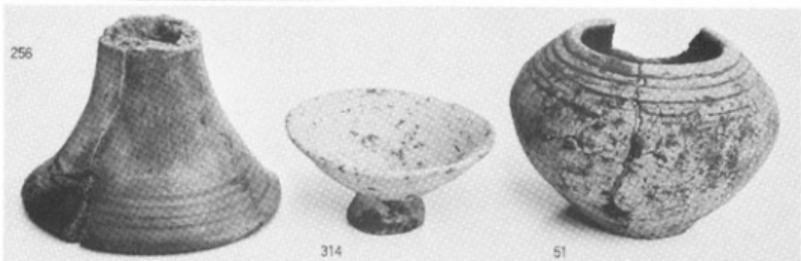
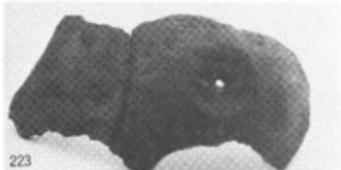
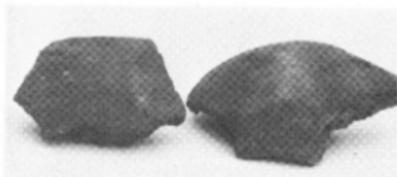
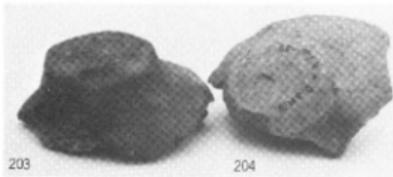
285



132

131



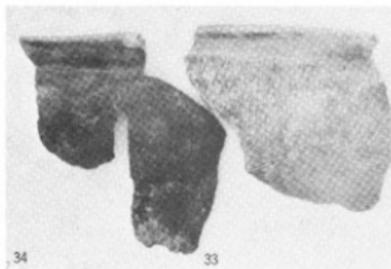




24

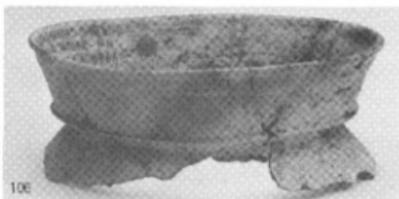


25

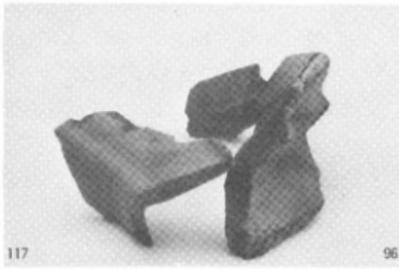


34

33

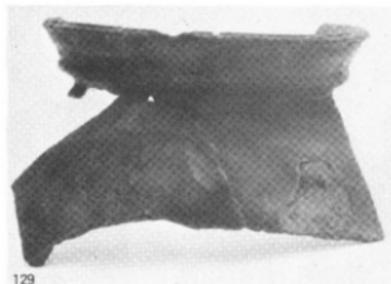


100

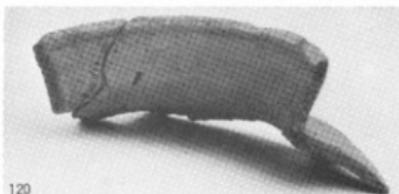


117

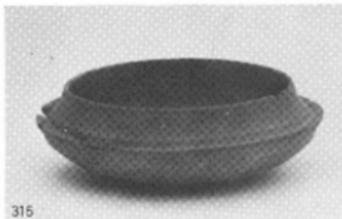
96



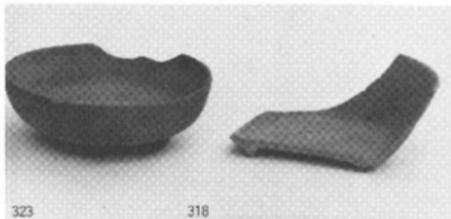
129



120

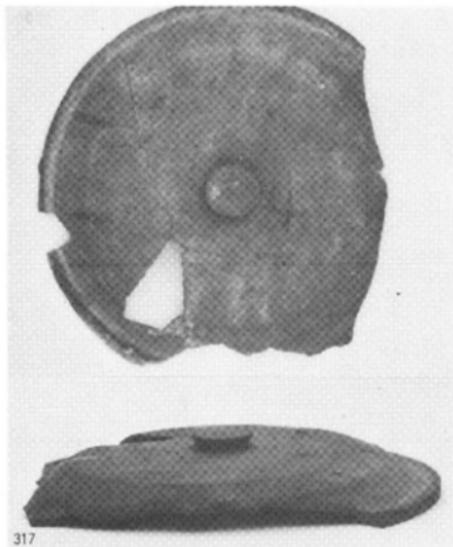


315



323

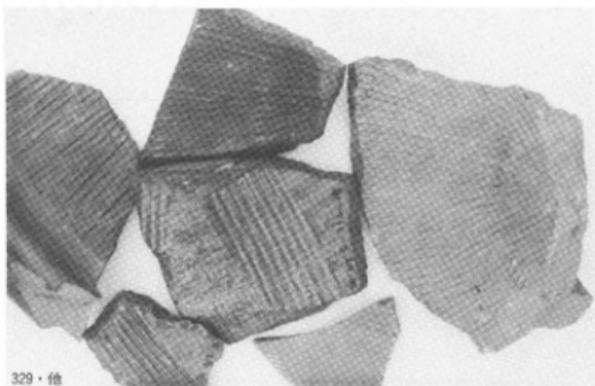
318



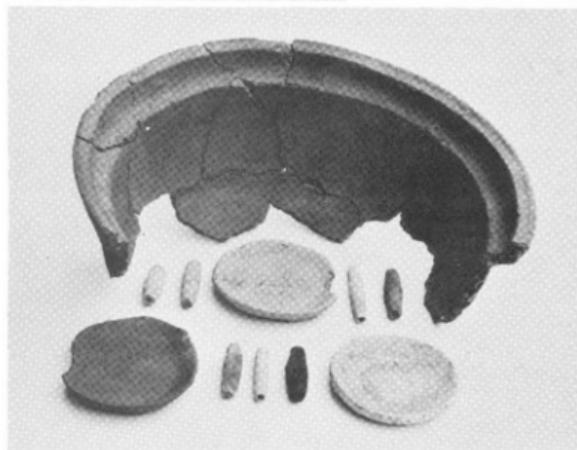
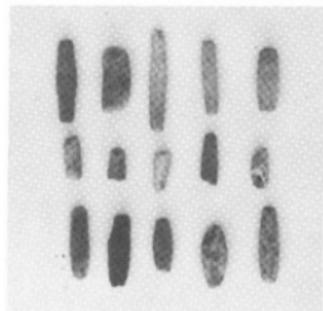
317

註-①
317の外面・宝珠模に「十」又は「卍」の墨書が見える。

註-②
329・他は中世播鉢の破片であり、柵の本数に注意を要する

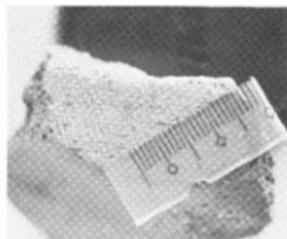
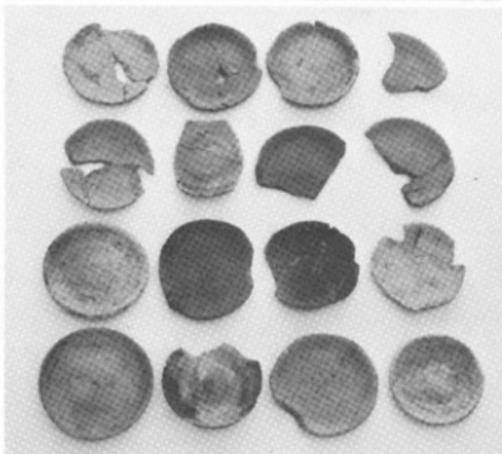


329・他





↑「菊」と読めそうな土師質土器

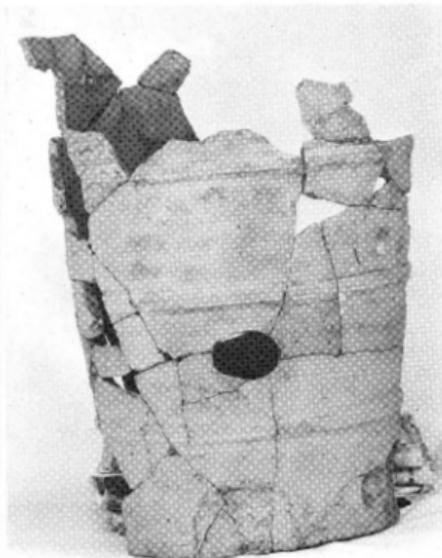
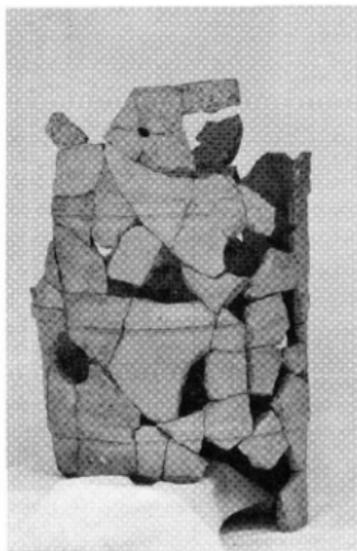


弥生式土器底部 (No-200)
麻布の織り目と見られる圧痕

↓ 中世小皿 (土師質)

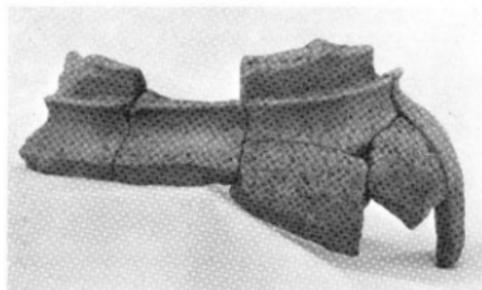


- ⑧
- 手捏ね (18片)
 - マキアゲ手捏ね (4片)
 - マキアゲ・内面ナデ
 - 底面ケズリ (3片)
 - マキアゲ回転糸切 (10片)
 - 外反し内湾して立上がる (3片)
- 計38片を数える



普通円筒埴輪

↑(拓本-①)
 ②上の二つの円筒埴輪は
 同一のものである。



朝顔型円筒埴輪輪唇部



拓本-⑤-

鳥取県八頭郡船岡町
丸山遺跡発掘調査報告書

昭和56年2月28日

発行・	鳥取県八頭郡船岡町船岡539
編集	船岡町教育委員会
印刷	鳥取県鳥取市相生町2丁目413
	巧 印 刷